シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	ブライダル知識ⅡA		
必修選択	必修	（学則表記）	ブライダル知識ⅡA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	2	30
使用教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード		出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	現場での実践に活かせるブライダルの基礎知識・用語・業界特性を理解・習得する		
到達目標	ブライダルコーディネート技能検定3級合格を目指す ブライダルの基礎知識、用語を理解し使いこなせるようになる		
評価基準	テスト：60%　小テスト（提出物）：30%　授業態度：10%		
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者		
関連資格	ブライダルコーディネート技能検定3級		
関連科目	ブライダル知識ⅠA・B パーティプロデュース、ホテルプランニングA・B、オリジナルプランニングA・B		
備考	原則、この科目はオンデマンド型遠隔授業形式にて実施する。		
担当教員	折笠美江	実務経験	○
実務内容	仙台市内の結婚式場・ホテルでプランナー・会場キャプテンとして勤務		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	1年次振り返り 海外ウェディング・二次会	1年次振り返り 海外ウェディング、新婚旅行、二次会会場、1.5次会について理解する
2	コーディネーター業務 コーディネータの役割	セールスと施行について理解する 担当制と分担制の違いについて学ぶ コーディネーターの当日の役割について理解する
3	新規業務 ホスピタリティ営業	カップルの動き、集客方法について知る ブライダル商品の特徴を知る
4	プランニング 成約業務	プランニング、プレゼンテーション方法を理解する 結婚式当日までの大まかな打ち合わせスケジュールを理解する 成約時にどのような手続きが必要なのか知る
5	成約～当日 打ち合わせの流れ	時期に合わせた打ち合わせ内容を理解する
6	コーディネート 会場コーディネート テーブルコーディネート	会場内のコーディネートについて理解を深める
7	衣裳① 衣裳、ヘアメイク、着付け①	衣裳、ヘアメイク、着付けについての知識を身につける
8	衣裳② 衣裳、ヘアメイク、着付け②	衣裳、ヘアメイク、着付けについての知識を身につける
9	フラワーアイテム 装花の手配	フラワーアイテムについて理解する 手配スケジュールについて知る
10	ペーパーアイテム ペーパーアイテムの手配	ペーパーアイテムの手配スケジュールを知る ペーパーアイテムの注意点について学ぶ
11	料理、飲物① テーブルセッティング①	料理・飲物についての知識を身につける テーブルセッティング方法について知る
12	料理、飲物② テーブルセッティング②	料理・飲物についての知識を身につける テーブルセッティング方法について知る
13	引出物、引菓子 記録、記念アイテム	各アイテムの内容、注意点を知る 手配スケジュールについて知る
14	前期テスト	前期テスト実施
15	総まとめ	テストの振り返りとまとめ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	ブライダル知識ⅡB		
必修選択	必修	（学則表記）	ブライダル知識ⅡB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	2	30
使用教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード		出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	現場での実践に活かせるブライダルの基礎知識・用語・業界特性を理解・習得する		
到達目標	ブライダルコーディネート技能検定3級合格を目指す ブライダルの基礎知識、用語を理解し使いこなせるようになる		
評価基準	テスト：60％・提出物：30％・授業態度：10％		
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者		
関連資格	ブライダルコーディネート技能検定3級		
関連科目	ブライダル知識ⅠA・B パーティプロデュース、ホテルプランニングA・B、オリジナルプランニングA・B		
備考	原則、この科目はオンデマンド型遠隔授業形式にて実施する。		
担当教員	折笠美江	実務経験	○
実務内容	仙台市内の結婚式場・ホテルでプランナー・会場キャプテンとして勤務		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	一般常識問題	一般常識問題を想定し解答する
2	筆記問題対策①	ペアを作り、今までの問題を解く（１００問ずつ）
3	筆記問題対策②	
4	筆記問題対策③	
5	筆記問題対策④	
6	実技対策①	対策問題、予想問題を使用し問題を解く
7	実技対策②	
8	実技対策③	
9	実技対策④	
10	模擬テスト①	対策問題を解く
11	模擬テスト②	
12	模擬テスト③	
13	模擬テスト④	
14	検定振り返り	検定を振り返り答え合わせをする
15	総合授業	これまでの授業総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	キャリアデザインⅡA		
必修選択	選択	（学則表記）	キャリアデザインⅡA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	15
使用教材	就職ガイドＢＯＯＫ		出版社	なし	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	就職活動に向けて具体的な対策と社会人になるための知識を身につける		
到達目標	就職活動の流れを理解する 面接方法が実践できる		
評価基準	授業態度３０％・提出物30％・テスト４０％		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格	なし		
関連科目	キャリアデザインⅡB		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	間野目厚子　他2名	実務経験	
実務内容			

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開		
回数	単元	内容
1	就職活動について	就職活動のルールについて理解する
2	社会で求められる人材について	社会で求められる能力を理解する
3	グループディスカッション①	グループディスカッションの進め方を理解する
4	グループディスカッション②	グループディスカッションの役割を理解し、実践練習を行う
5	グループディスカッション③	
6	面接練習①	面接の重要性・質問を理解する WEB面接の重要性・質問を理解する
7	面接練習②	模擬面接を行う
8	面接練習③	
9	面接練習④	
10	社会で求められる人材について①	SANKOワークコンピテンスの社会で求められる人材について理解する
11	社会で求められる人材について②	
12	社会で求められる人材について③	
13	振り返り	就職活動・面接のポイントを振り返る
14	テスト	テスト
15	総合授業	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	キャリアデザインⅡＢ		
必修選択	選択	（学則表記）	キャリアデザインⅡＢ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	15
使用教材	就職ガイドＢＯＯＫ		出版社	なし	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	就職に向けて具体的な対策と社会人になるための知識を身につける		
到達目標	就職活動の流れを理解する。 社会人に必要なマナーやスキルを身に着ける。		
評価基準	授業態度４０％・提出物30％・テスト３０％		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格	なし		
関連科目	キャリアデザインⅡA		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	間野目厚子　他2名	実務経験	
実務内容			

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	社会人とは	社会の一員となることを理解する
2	社員とアルバイトの求められるものの違い	社員とアルバイトの求められるものの違いを理解する
3	社会人基礎力について	社会人として求められる考え方・行動について理解する
4	社会人に求められるスキルについて	働くにあたり、どのようなスキルが必要なのかを理解する
5	仕事の進め方	仕事の進め方について学ぶ
6	社内マナーについて	社内のマナーについて学ぶ
7	人間関係構築力について①	良い人間関係を築く為に、どのように行動したらいいのかを学ぶ
8	人間関係構築力について②	
9	ＴｏＤｏリスト作成について	優先順位の立て方を理解し、どのように仕事を行うのかを学ぶ
10	スケジュール管理について	スケジュールに立て方、管理の仕方を学ぶ
11	年賀状の書き方について	内定を頂いている企業様へ年賀状を書く。年賀状の書き方を学ぶ
12	初期クレーム対応の仕方について①	クレームが発生する時はどのようなケースが多いのかを学ぶ
13	初期クレーム対応の仕方について②	クレーム発生時の初期対応の仕方について学ぶ
14	テスト	テスト
15	総合授業	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	ブライダルジュエリー		
必修選択	選択	（学則表記）	ブライダルジュエリー		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	15
使用教材	なし		出版社	なし	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	ブライダルに関わるジュエリーの基礎知識を学ぶ		
到達目標	ブライダルジュエリーの基礎知識、業界の動向を学び、お客様に幅広い提案の出来る人材を目指す		
評価基準	テスト５０％・プレゼン３０％・授業態度２０％		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格			
関連科目			
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	松下　亜由美	実務経験	○
実務内容	ジュエリー店舗販売13年・人材育成担当６年 銀座ダイヤモンドシライシ銀座本店店長７年・Humanresource部部長６年		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	導入	ブライダルジュエリーの知識の必要性 ブライダルジュエリーの歴史
2	ブライダルジュエリー基礎①	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ
3	ブライダルジュエリー基礎②	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ
4	ブライダルジュエリー基礎③	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ
5	ブライダルジュエリー基礎④	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ （コーディネートプレゼン①準備）
6	ブライダルジュエリー基礎⑤	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ （コーディネートプレゼン②グループ発表）
7	ハワイアンジュエリー	ハワイアンジュエリーの知識を学ぶ
8	ブライダルジュエリーブランドを調べる①	ブライダルジュエリーブランドの企業研究を行う（国内ブランド）
9	ブライダルジュエリーブランドを調べる②	ブライダルジュエリーブランドの企業研究を行う（海外ブランド）
10	指輪のサイズ ラッピング技術	指輪のサイズの調べ方を学び、実際に各自のサイズを知る 実践で使えるラッピング技術を学ぶ
11	ブライダルジュエリー実践	ジュエリーのメンテナンス方法を学ぶ
12	プロポーズの提案①	商品を購入したお客様にプロポーズの提案を行う
13	プロポーズの提案②	提案したプロポーズ方法を発表する
14	前期試験	前期テスト実施
15	総合学習	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダルプロジェクトⅡA		
必修選択	必修	（学則表記）	ブライダルプロジェクトⅡA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	なし		出版社	なし	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	挙式披露宴を施行するうえでの準備、当日の運営までを理解する
到達目標	・日頃の授業のアウトプットとして生徒のみで挙式～披露宴を創り上げる。 ・現場に一番近い手順で進めていき、企画立案施行の全てが出来る
評価基準	授業態度４０％・提出物４０％・振り返り２０％
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者
関連資格	
関連科目	ブライダルプロジェクトⅡB・オリジナルプランニングA・B
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。
担当教員	伊藤一恵 他3名
実務経験	○
実務内容	仙台市内のホテルにてウェディングプランナー、新規接客、人事として10年勤務

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	ウェディングプロデュースについて	2年生後期に実施するウェディングプロデュースの概要を知る
2	役割の決定	役割の理解、アンケートを記入する
3	目標設定 当日までのスケジュール理解	ウェディングプロデュースにおける全体の目標を設定する 当日までの準備スケジュールを理解する
4	新郎新婦公募について①	新郎新婦の公募方法を考え実施する
5	新郎新婦公募について②	
6	新郎新婦公募について③	
7	予算使用について	全体予算とセクション予算、予算の使用方法について理解する
8	会場見学・会場研究	使用する会場の見学、導線や物品を確認する
9	各セクション制作①	招待状、席次表、席札作成 演出・進行表・ＢＧＭ フラワー・会場装飾・小物 ヘアメイク・料理・ウェディングケーキ等 各セクションごとにカタログなどを作成し打ち合わせの準備を行う
10	各セクション制作②	
11	各セクション制作③	
12	各セクション制作④	
13	各セクション制作⑤	
14	各セクション制作⑥	
15	総まとめ	前期総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダルプロジェクトⅡB		
必修選択	必修	（学則表記）	ブライダルプロジェクトⅡB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	なし		出版社	なし	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	日頃の授業のアウトプットとして生徒のみで挙式～披露宴を創り上げる		
到達目標	学んだ知識をもとに実践力を身に付ける 現場に一番近い手順で進めていき、企画立案施行の全てが出来る		
評価基準	授業態度４０％・提出物４０％・振り返り２０％		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格			
関連科目	ブライダルプロジェクトⅡB・オリジナルプランニングA・B		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	伊藤一恵 他3名	実務経験	○
実務内容	仙台市内のホテルにてウェディングプランナー、新規接客、人事として10年勤務		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	各セクション制作①	招待状、席次表、席札作成・演出・進行表・ＢＧＭ・フラワー 会場装飾・小物・ヘアメイク・料理・ウェディングケーキ等のコラージュを作成する
2	新郎新婦様との打合せ①	衣装合わせ・各セクション制作①の提案、ヒアリングをする
3	各セクション制作②	招待状完成・席次表、席札作成・進行表作成・司会原稿作成 ＣＤ（映像）作成・ヘアメイク練習・フラワー、会場装飾、小物等を作成する
4	新郎新婦様との打合せ②	衣装合わせ・招待状お渡し・試食会日程決め・各セクション制作②のご提案をする
5	各セクション制作③	全体スケジュール作成・席次表、席札完成・司会原稿完成・ＣＤ（映像）完成 ヘアメイク練習・フラワー、会場装飾、小物等を完成させる
6	新郎新婦様との打合せ③	メイクリハーサル・料理、ウェディングケーキ、ゲスト人数確認・各セクション制作③の確認をする
7	各種リハーサル	紙上リハーサル・口上作成・各セクション動きを確認する 新郎新婦様との挙式、披露宴リハの為のリハーサルを行う
8	新郎新婦様とのリハーサル・最終打合せ	メイクリハーサル・挙式、披露宴のリハーサル・最終打合せ・お預かり物等を確認する
9	各セクション制作④	席次表、席札人数分印刷・フラワー、会場装飾卓数分作成する 会場へ持込みするグッズを確認する
10	挙式・披露宴リハーサル	挙式・披露宴通しのリハーサルを行う
11	全体リハーサル①	受付～誘導～挙式～披露宴～お見送りまでのリハーサルを行う
12	全体リハーサル②	受付～誘導～挙式～披露宴～お見送りのリハーサルを実施しタイム取りをする
13	全体リハーサル③	お客様役の1年生を入れて受付～誘導～挙式～披露宴～お見送りのリハーサルを実施しタイム取りをする
14	振り返り	本番を振り返って振り返りを記入する
15	総合授業	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	コーディネートB		
必修選択	選択	（学則表記）	コーディネートB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	15
使用教材	なし		出版社	なし	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	会場・テーブルコーディネート・イメージ分類などブライダルデザインに繋がる知識や技術を学ぶ
到達目標	テーブルコーディネートの必要性を理解する イメージ分類を理解した上でお客様のイメージする空間を形にできる
評価基準	テスト４０％・授業態度３０％・提出物３０％
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者
関連資格	なし
関連科目	なし
備考	原則、この科目はオンデマンド型遠隔授業形式にて実施する。
担当教員	石川渚
実務経験	○
実務内容	仙台市内のホテル宴会部にて宴会・婚礼サービススタッフとして5年勤務 レストランにて、サービススタッフ・パーティープランナーとして5年勤務

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	イメージ別コーディネート①	スイート・プリティーに分類されるコーディネートを学ぶ
2	コラージュ①	スイート・プリティーに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
3	イメージ別コーディネート②	ナチュラルに分類されるコーディネートを学ぶ
4	コラージュ②	ナチュラルに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
5	イメージ別コーディネート③	クラシック・フォーマルに分類されるコーディネートを学ぶ
6	コラージュ③	クラシック・フォーマルに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
7	イメージ別コーディネート④	ゴージャスに分類されるコーディネートを学ぶ
8	コラージュ④	ゴージャスに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
9	イメージ別コーディネート⑤	シンプル・モダンに分類されるコーディネートを学ぶ
10	コラージュ⑤	シンプル・モダンに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
11	イメージ別コーディネート⑥	ジャパネスクに分類されるコーディネートを学ぶ
12	コラージュ⑥	ジャパネスクに分類されるコーディネートのコラージュを作成する
13	テスト	後期末テストの実施
14	まとめ	コーディネートシートの提出
15	総合学習	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	コーディネートC		
必修選択	選択	(学則表記)	コーディネートC		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	15
使用教材	なし		出版社	なし	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	空間を創り上げる要素について理解する
到達目標	効果的な演出方法を理解し、適切な提案が出来る
評価基準	テスト４０％・授業態度３０％・提出物３０％
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者
関連資格	なし
関連科目	なし
備考	原則、この科目はオンデマンド型遠隔授業形式にて実施する。
担当教員	石川渚
実務経験	○
実務内容	仙台市内のホテル宴会部にて宴会・婚礼サービススタッフとして5年勤務 レストランにて、サービススタッフ・パーティープランナーとして5年勤務

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	テーブルクロスについて	テーブルクロスの質感・色・柄・折り方についてについて学ぶ
2	ナフキンについて	ナフキンの質感・色・柄について
3	音楽による演出	日本のＢＧＭの現状と人気ランキングについて知る
4		ゲストの気持ちを盛り上げる音楽について知る
5		楽器の特質を知る
6	照明による演出	日本の照明における現状とアレンジ方法について学ぶ
7		ゲストの気持ちを盛り上げる照明について知る
8		照明の特質を知る
9	香りによる演出	香りの種類を知る
10		ゲストにとって心地よいと感じる香りを知る
11	ウェルカムエリアの コーディネート	ロイヤル・クラシックがテーマのコーディネートを学ぶ
12		カジュアル・ナチュラル・リゾートがテーマのコーディネートを学ぶ
13		和風・和モダン・エキゾチックがテーマのコーディネートを学ぶ
14	テスト	前期末テストを実施する
15	総まとめ	前期総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	心理学		
必修選択	選択	（学則表記）	心理学		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	2	30
使用教材	①実践モチベーションマネジメント【BASIC】 ②今日から使える行動心理学		出版社	①モチベーション・マネジメント協会 ②ナツメ社	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	ブライダル業界のスタッフとしてお客様心理や一緒に働く仲間の心理と自己のモチベーションマネジメントを身に付ける		
到達目標	①自己のモチベーションをコントロールする方法を述べる事が出来る ②お客様や仲間の心理を理解する方法を述べる事が出来る		
評価基準	テスト：40%　小テスト：30%　提出物：30%		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格	無		
関連科目	無		
備考	原則、この科目はオンデマンド型遠隔授業形式にて実施する。		
担当教員	石川　渚	実務経験	○
実務内容	仙台市内のホテル宴会部にて宴会・婚礼サービススタッフとして5年勤務 レストランにて、サービススタッフ・パーティープランナーとして5年勤務		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	モチベーションマネジメント オリエンテーション 自分に対してのモチベーション①	授業の流れ、到達目標について 「公認モチベーション・マネジャー資格」について 自分に自信がないケースについて
2	自分に対してのモチベーション②	出来ない事を人のせいにしてしまうケースについて 叱られたくない、迷惑をかけたくないケースについて
3	仕事に対してのモチベーション①	仕事がつまらならないと思うケースについて 希望していない仕事に配属されたケースについて
4	仕事に対してのモチベーション② 職場に対してのモチベーション①	頑張っているのに成果が上がらないケースについて 打ち解けられないケースについて
5	職場に対してのモチベーション②	職場の同僚から嫌われていると感じるケースについて 発言しづらい雰囲気のケースについて
6	上司に対してのモチベーション	尊敬でいない上司について 相性が悪い上司について 怖い上司について
7	テスト・振り返り	総まとめテストと、必要な部分の補足学習を行う
8	行動心理学オリエンテーション 行動に表れる本音①	行動心理学を学ぶ意味について ふとしたしぐさに表れやすい本音について
9	行動に表れる本音②	気持ちを隠し切れない表情について 会話の中に折り込まれる人間性について 自分を魅力的に見せるテクニックについて
10	行動からわかる性格と心理	癖に隠れた人間性について ファッションから読み取る人物像について ハマリものに表れる深層心理について
11	デキる人間から学ぶ行動	上司の心をつかむコミュニケーションについて 何を考えているのかわからない部下について うまくつきあいたい同僚について
12	消費者行動の心理	財布の紐が緩むときについて マーケティングを活かした「売る」仕掛けについて 「欲しい」をかきたてる宣伝文句ついて
13	行動で操れるあの人の心	・言動から読み解く脈アリのサインについて ・2人の心が近づくしくみについて ・恋愛難民になってしまう理由について
14	テスト・振り返り	総まとめテストと、必要な部分の補足学習を行う
15	総合学習	総合学習を行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダル英会話ＩＡ		
必修選択	選択	（学則表記）	ブライダル英会話ＩＡ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	Fun Time!		出版社	朝日出版社	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	英語に興味を持ち、お客様に声がけ、ご案内ができるスキルを身につける		
到達目標	・単語や英文法の基礎を学び、英語を聞き取る事ができるようになる ・日常のありふれた会話を英語でロールプレイングができるようになる（身振り手振りも大切な伝え方）		
評価基準	小テスト３０％・ロールプレイングテスト４０％・授業態度３０％		
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者		
関連資格	なし		
関連科目	ブライダル英会話ＩＢ		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	ブシェー ポール　他1名	実務経験	○
実務内容	英会話講師26年		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	①授業の目的・成績評価・授業ルール・自己紹介・検定 ②UNIT1	①教員の自己紹介、英語習得の目的や学習するうえで大切なことを理解する。 ②単語と文法を確認 / ロールプレイング
2	①UNIT1　単語テスト/復習 ②UNIT2	①UNIT1単語テスト及び復習 単語と文法を確認 / ロールプレイング
3	UNIT2　単語テスト/復習 UNIT3	UNIT2単語テスト及び復習 単語と文法を確認 / ロールプレイング
4	UNIT3　単語テスト/復習 UNIT4	UNIT3単語テスト及び復習 単語と文法を確認 / ロールプレイング
5	UNIT4　単語テスト/復習 UNIT5	UNIT4単語テスト及び復習 単語と文法を確認 / ロールプレイング
6	UNIT5　単語テスト/復習 UNIT6	UNIT5単語テスト及び復習 単語と文法を確認 / ロールプレイング
7	UNIT1-6　テスト（筆記） UNIT7	UNIT1-6　筆記テスト 単語と文法を確認 / ロールプレイング
8	UNIT7　単語テスト/復習 UNIT8	UNIT7単語テスト及び復習 単語と文法を確認 / ロールプレイング
9	UNIT8　単語テスト/復習 UNIT9	UNIT8単語テスト及び復習 単語と文法を確認 / ロールプレイング
10	UNIT9　単語テスト/復習 UNIT10	UNIT9単語テスト及び復習 単語と文法を確認 / ロールプレイング
11	UNIT10　単語テスト/復習 UNIT11	UNIT10単語テスト及び復習 単語と文法を確認 / ロールプレイング
12	UNIT11　単語テスト/復習 UNIT12	UNIT11単語テスト及び復習 単語と文法を確認 / ロールプレイング
13	UNIT7-12　テスト（筆記） Speech Training	UNIT7-12筆記テスト P74スピーチを実施
14	後期にむけて	後期に向けて理解する
15	総合授業	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダル英会話ＩＢ		
必修選択	選択	（学則表記）	ブライダル英会話ＩＢ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	Fun Time!		出版社	朝日出版社	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	英語に興味を持ち、お客様に声がけ・ご案内ができるスキルを身につける		
到達目標	・インバウンド接客外国語検定（英語・ブライダル）の取得 ・単語や英文法の基礎を学び、英語を聞き取る事ができるようになる		
評価基準	ロールプレイングテスト・デモ検定　30%　授業態度　30%　検定４０％		
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者		
関連資格	インバウンド接客外国語検定／英語／ブライダル		
関連科目	ブライダル英会話ＩＡ		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	ブシェー ポール　他1名	実務経験	○
実務内容	英会話講師26年		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	①授業の目的・成績評価・授業ルール ②検定について ③前期復習	①英語習得の目的や学習するうえで大切なことを理解する。 ②検定について理解する ③前期の復習
2	デモ検定	ブライダルでの単語や文法を理解する
3	デモ検定	ブライダルでの単語や文法を理解する
4	デモ検定	ブライダルでの単語や文法を理解する
5	デモ検定	ブライダルでの単語や文法を理解する
6	デモ検定	ブライダルでの単語や文法を理解する
7	デモ検定	ブライダルでの単語や文法を理解する
8	デモ検定	ブライダルでの単語や文法を理解する
9	検定対策①	デモ検定
10	検定対策②	デモ検定
11	レストランサービスのロープレ テスト準備1	レストランサービスの台本作成
12	レストランサービスのロープレ テスト準備1	レストランサービスの台本作成・ロープレ練習
13	レストランサービスのロープレ テスト準備2	レストランサービスのロープレ練習
14	レストランサービスのロープレ テスト	レストランサービスのロープレ本番
15	総合授業	総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	プレゼン・コミュニケーションA		
必修選択	選択	（学則表記）	プレゼン・コミュニケーションA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	コミュニケーション技法		出版社	ウィネット	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	場面や相手にふさわしい挨拶、正しい日本語、姿勢や表情の作り方、傾聴力など、お客様とのコミュニケーションに必要なスキルを学ぶ。また、司会原稿作りを学び、原稿に合わせて実践することができる様になる
到達目標	正しい日本語で、会話ができる 相手に合わせた、提案ができるようになる 正しい姿勢・表情で自身の想いを、プレゼンテーションできる 挙式・披露宴の司会原稿が作れるようになり、原稿に合わせて実践ができるようになる
評価基準	テスト・課題提出60%、授業態度・参加の積極性40％
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者
関連資格	無
関連科目	無
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。
担当教員	名久井麻利　他1名	実務経験	○
実務内容	アナウンサー(東北放送局)、ラジオパーソナリティ、式典司会、イベント司会、婚礼司会

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション・導入 コミュニケーションについて	・授業のルール・成績の付け方　・コミュニケーション行動をチェックしよう ・自己紹介、コミニュケーションについて　・コミュニケーションとコミュニケーションの定義について
2	話す力・聞く力 聞くことの重要性	・「話すこと」「聞くこと」について　・コミュニケーションと話し上手 ・聞くことの重要性
3	美しい日本語	・話し言葉について（敬語の正しい使い方）
4	発音・発生	・自分の話し方を見直そう ・きれいな発音・発声を身につけよう
5	効果的な表現力	・態度面が話の効果を決める　・目線・アイコンタクト ・表現力を高めるジェスチャー
6	小テスト 司会とは	・小テスト ・司会者の役割　・良い司会者とは　・司会者の心構えについて
7	司会原稿作成１	・披露宴前半の流れをと内容を確認 ・進行表をもとに、乾杯までの司会原稿を作成
8	司会原稿発表	・司会原稿作成１で作成した司会原稿をもとにロールプレイ
9	司会原稿作成２	・披露宴中盤の流れをと内容を確認 ・進行表に沿って乾杯から結びまでの司会原稿を作成
10	司会原稿発表	・司会原稿作成２で作成した司会原稿をもとにロールプレイ
11	司会原稿作成３	・披露宴後半の流れと内容を確認 ・進行表に沿って結びの原稿を作成
12	司会原稿発表	・司会原稿作成３で作成した司会原稿をもとにロールプレイ
13	テスト	・前期テストの実施
14	プロフィール原稿作成	・ペアになり、お互いのプロフィールをヒアリング、それをもとに原稿を考える
15	プロフィール原稿発表	・作成したプロフィール原稿を発表する

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	プレゼン・コミュニケーションB		
必修選択	選択	（学則表記）	プレゼン・コミュニケーションB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	コミュニケーション技法		出版社	ウィネット	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	場面や相手にふさわしい挨拶、正しい日本語、姿勢や表情の作り方、傾聴力など、お客様とのコミュニケーションに必要なスキルを学ぶ。また、司会原稿作りを学び、原稿に合わせて実践することができる様になる
到達目標	正しい日本語で、会話ができる 相手に合わせた、提案ができるようになる 正しい姿勢・表情で自身の想いを、プレゼンテーションできる 挙式・披露宴の司会原稿が作れるようになり、原稿に合わせて実践ができるようになる
評価基準	テスト・課題提出60%、授業態度・参加の積極性40％
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者
関連資格	無
関連科目	無
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。
担当教員	名久井　麻利　他1名
実務経験	○
実務内容	アナウンサー(東北放送局)、ラジオパーソナリティ、式典司会、イベント司会、婚礼司会

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	司会打合せ	・司会打ち合わせの内容・コツを学ぶ
2	人前式原稿	・進行表に沿って挙式の司会原稿を作成する
3	人前式アナウンス発表	・原稿を仕上げロールプレイングの実施
4	アフターセレモニー原稿	・進行表に沿っアフターセレモニーの司会原稿を作成する
5	アフターセレモニー発表	・原稿を仕上げロールプレイングの実施
6	イレギュラーに対するコメント	・テーマをもとに、そのシーンを彩るようなコメント・進行を考える
7	イレギュラーに対するコメント 発表	・前回作成した司会原稿をもとにロールプレイング
8	プレゼンテーション ～自分の話し方～	・プレゼンテーション実習 ・自分の話し方をチェックしてみよう
9	プレゼンテーション ～効果的な話の構成～	・５W2Hで話す ・話に名ナンバーを付けて話す、主題ー話題ー主題で話す ・AIDMAの法則を使って話す
10	プレゼンテーション ～効果的な表現力～	・表現力を高めるジェスチャー
11	テスト	・後期テストの実施
12	ビブリオバトルとは	・ビブリオバトルとは ・プレゼンする本の検討
13	ビブリオバトル実践１	・ビブリオバトルを実践する
14	ビブリオバトル実践２	・ビブリオバトルを実践する
15	総合学習	総合学習を行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダル映像知識		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダル映像知識		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	なし		出版社	なし	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	プランナーとしての映像へのアプローチ・打ち合わせ方法やプロのテクニックを身につける
到達目標	結婚式における映像の効果を理解し、簡易的な作品であれば自分で制作できるようになる
評価基準	テスト・課題提出６０％、授業態度・参加の積極性４０％
認定条件	出席が総時間数の３分の２以上ある者 成績評価が２以上の者
関連資格	
関連科目	
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。
担当教員	金野敬之
実務経験	○
実務内容	ブライダル会場にて音響・映像操作業務28年、ブライダル楽曲提案・編集業務13年

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション・映像導入	授業の目的・到達目標の共有、映像作品の紹介
2	映像の役割	披露宴における映像の役割を理解、プランナーとの関わり方について学ぶ
3	映像の基礎①	映像演出効果、編集表現方法について学ぶ
4	映像の基礎②	映像プリプロダクションの基礎知識・撮影技法について学ぶ
5	映像の基礎③	映像撮影の基礎知識を学ぶ
6	映像編集に関わる音の基礎/著作権	音、曲の基礎知識、データの取り扱い、課題に基づき音楽編集 / 著作権について学ぶ
7	映像撮影実践①	ブライダル映像撮影のポイントを学び、実践する
8	映像撮影実践②/映像編集基礎	ブライダル映像撮影の振り返り・ブライダル映像に関わる照明、演出 / 映像編集基礎を学ぶ
9	映像制作①	オリジナルのテーマ、ストーリー決めを行う
10	映像制作②	絵コンテ制作・映像撮影・編集を行う
11	映像制作③	映像撮影・編集を行う
12	映像制作④	映像撮影・編集を行う
13	映像制作⑤	映像撮影・編集を行う
14	映像発表・まとめ	制作映像発表、総評、振り返り
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	WEBプランニング		
必修選択	選択	（学則表記）	WEBプランニング		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	①起業家・フリーランスのための「ブログ・SNS集客」のキホン ②いちばんやさしいマーケティングの教本		出版社	①同文舘出版 ②インプレス	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	プランナーとしてお客様のWEB上での顧客の認知から購買までの流れを理解し、WEBマーケティングの基礎を学ぶ		
到達目標	ゼクシィ本誌及び各種ポータルサイト、SNSを使用した効果的な集客の方法を学ぶ		
評価基準	テスト・課題提出６０％、授業態度・参加の積極性４０％		
認定条件	出席が総時間数の３分の２以上ある者 成績評価が２以上の者		
関連資格			
関連科目			
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	金野敬之	実務経験	○
実務内容	ブライダル会場にて音響・映像操作業務28年、ブライダル楽曲提案・編集業務13年		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	マーケティング基礎	本講義の全体像、マーケティングの定義と背景を学ぶ
2	マーケティング基礎Ⅰ	マーケティングフローを理解する（セグメンテーション、ターゲティング）
3	マーケティング基礎Ⅱ	マーケティングフローを理解する（3C、4P）
4	マーケティング応用Ⅰ	視覚マーケティングとブランディングを学ぶ
5	マーケティング応用Ⅱ	視覚マーケティングとブランディングを学ぶ
6	ブライダルマーケティング基礎Ⅰ	ブライダルビジネスの基礎知識を学ぶ（業態、商品特性、カップルの検討行動）
7	ブライダルマーケティング基礎Ⅱ	反響経路の深い理解をする（ゼクシィ誌面）
8	ブライダルマーケティング基礎Ⅲ	反響経路の深い理解をする（ゼクシィnet）
9	WEBマーケティング基礎Ⅰ	WEBマーケティングの目的とブライダルにおけるWEBマーケティングの特殊性を学ぶ
10	WEBマーケティング基礎Ⅱ	流入施策を理解する（WEB広告、SEO、SNSマーケティング、記事広告）
11	WEBマーケティング基礎Ⅲ	サイト改善施策を理解する
12	WEBマーケティング応用Ⅰ	SNSマーケティングの概要を学ぶ
13	WEBマーケティング応用Ⅱ	Instagramのアカウント運用を学ぶ
14	WEBマーケティング応用Ⅲ	ブライダルにおけるSNS活用の事例を学ぶ
15	総復習＆テスト	総まとめ・テストを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダルヘアメイクⅠ		
必修選択	選択	(学則表記)	ブライダルヘアメイクⅠ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	電子版テキスト：ヘアアレンジ、ヘア道具一式 ホットカーラー、ヘアアイロン		出版社	三幸学園	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	応用ができるようにヘアアレンジの基礎技術を習得する		
到達目標	ブライダルの現場で役に立つヘアアレンジの基礎的な技術を身に着ける		
評価基準	実技テスト30%　筆記テスト30%　小テスト(筆記実技・課題提出含む)20%　授業態度20%		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格	無		
関連科目	無		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	谷津洋子	実務経験	○
実務内容	ブライダルヘアメイク　歴27年		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション ・ブラッシング・ブロッキング	オリエンテーション 教材配布と説明・ブラッシングの基本を知る・道具の名称・用途の説明
2	黒ゴム結び ・ポニーテール・ピニング	ゴムの結び方を習得する 10ブロック導入、ポニーテール(ローポニー)
3	ポニーテール	ブロッキング・ポニーテール(トップでポニーテール)を習得する
4	編み込み①	表編み込み、裏編み込みの技術を習得する、片編み、フィッシュボーン、四つ編みを習得する
5	編み込み② （小テスト）	編み込み小テストを行う
6	アイロンスタイリング	アイロンの巻き方とバリエーションを学ぶ
7	ピニング① アイロンスタイリング	ピニングの留め方とバリエーションを学ぶ（ハーフアップでピニングと巻きをチェック）
8	ピニング② アイロンスタイリング	学んだ技術の復習（ハーフアップ）
9	ホットカーラー①	ホットカーラーの巻き方を実践する
10	ホットカーラー②	ホットカーラー反復練習を行う
11	ホットカーラー③(小テスト)	ホットカーラー反復練習を行う・学んだ技術の小テスト
12	ホットカーラー④ シニヨン導入	ホットカーラー反復練習を行う スクリュー逆毛導入、シニヨンスタイルの導入
13	ホットカーラー⑤ シニヨンスタイル	ホットカーラー全頭20分を実施する＆シニヨンスタイル作成する
14	実技テスト・筆記テスト	前期に行った授業の全範囲で実技テストを実施する 前期に行った授業の全範囲で筆記テスト作成し実施する
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダルヘアメイクⅡ		
必修選択	選択	（学則表記）	ブライダルヘアメイクⅡ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	電子版テキスト：ヘアアレンジ、ヘア道具一式 ホットカーラー、ヘアアイロン		出版社	三幸学園	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	ヘアアレンジの基礎技術を習得し、応用ができるように学ぶ		
到達目標	ヘアアレジの基礎力を反復練習でしっかりと定着させ、ヘアアレンジの応用ができる		
評価基準	実技テスト40%　小テスト(筆記実技・課題提出含む)40%　授業態度20%		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格	無		
関連科目	無		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	谷津洋子	実務経験	○
実務内容	ブライダルヘアメイク　歴27年		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開		
回数	単元	内容
1	オリエンテーション カールアップ①	後期カールスタイルのアレンジ スタイル構成を学ぶ ※サイドアップ含む
2	ホットカーラー カールアップ②	
3	カールアップ	カールアップの復習
4	カールアップ①（小テスト①）	カールアップのテスト
5	重ね夜会巻き①	夜会巻きのスタイル構成と面の出し方を学ぶ
6	重ね夜会巻き②	重ね夜会スタイルを練習する
7	重ね夜会巻き③	重ね夜会スタイルを練習する
8	本夜会巻き①	本夜会巻きのスタイルを展開図からしっかり学ぶ
9	本夜会巻き②	本夜会巻きのスタイル練習する
10	本夜会巻き③	本夜会巻きのスタイル練習する
11	テスト練習	テストに向け復習（重ね夜会か本夜会で選択）
12	実技テスト	重ね夜会か本夜会のどちらかでテストを行う
13	本夜会巻き・重ね夜会巻き①	人頭・もしくはウィッグで反復練習する
14	本夜会巻き・重ね夜会巻き②	
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	着付けA		
必修選択	選択	(学則表記)	着付けA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	教本・花嫁テキスト・お太鼓枕・帯板・衿芯・伊達締め(2)・腰ベルト・腰ひも（4）仮ひも（1）・和装スリップ（肌着）・クリップ（5点セット）・足袋		出版社	桜花出版KW	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	着付けの基礎を学び、着付けの知識があるﾌﾟﾗﾝﾅｰを育成する
到達目標	きもの着付け3級(6月強制受験　免許免除)
評価基準	検定試験：40%　テスト30%　授業態度：30%
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者
関連資格	一般財団法人京都きもの伝承文化協会　きもの着付け資格
関連科目	着付けＢ
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する
担当教員	髙橋明子　他1名
実務経験	○
実務内容	自宅で着付け教室の開業講師4年

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	着付け授業について	授業内容、教材・小物の説明、取得免許について、授業ルールの説明
2	小紋の着せ方1	補整について、長襦袢の着せ方・たたみ方を理解する
3	小紋の着せ方2	小紋の着付け(裾合わせ)、たたみ方、着物の部分名称を学ぶ
4	小紋の着せ方3	小紋の着付け(衿合わせ)を習得する
5	小紋の着せ方4	小紋の着付け(お端折の作り方)を習得する
6	小紋の着せ方5	半幅帯について、小紋に蝶結びを習得する 小テスト(着物の名称)を実施する
7	小紋の着せ方６	小紋に蝶結び　仕上げ
8	小紋の着せ方7	小紋に蝶結び　仕上げ
9	３級検定向上会	「向上会」検定試験の流れを理解する
10	３級検定試験	小紋の着付けと蝶結び(20分)、たたみ方テストを実施する
11	座学	着物の名称、漢字の読み方についてプリント学習を行う 試験結果通知
12	浴衣の着せ方	浴衣の他装　浴衣に蝶結びを習得する
13	浴衣の着方 男性浴衣の着せ方	女性浴衣の自装、半幅帯バリエーション、男性浴衣について学ぶ
14	小紋に名古屋帯	名古屋帯について、帯のセットの仕方、お太鼓結びについて学ぶ
15	総合学習	小紋にお太鼓結び(紐使い)を習得する 前期まとめ(期末テスト)

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	着付けＢ		
必修選択	選択	（学則表記）	着付けＢ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	教本・花嫁テキスト・お太鼓枕・帯板・衿芯・伊達締め(2)・腰ベルト・腰ひも（4）仮ひも（1）・和装スリップ（肌着）・クリップ（5点セット）・足袋		出版社	桜花出版KW	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	着付けの応用を学び、着付けの知識があるﾌﾟﾗﾝﾅｰを育成する		
到達目標	きもの着付け2級(12月強制受験　免許強制)		
評価基準	検定試験：40%　テスト30%　授業態度：30%		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格	一般財団法人京都きもの伝承文化協会　きもの着付け資格		
関連科目	着付けＡ		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	髙橋　明子　他1名	実務経験	○
実務内容	自宅で着付け教室の開業講師4年		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	振袖の着せ方1	後期授業の流れ　振袖の着付け(紐使い) 準備・たたみ方を理解する
2	振袖の着せ方2	袋帯について、帯のセットの仕方、ふくら雀の結び方を習得する
3	振袖の着せ方3	振袖の着付け・ふくら雀結びを学ぶ
4	振袖の着せ方4	振袖の着付け・ふくら雀結びを学ぶ
5	振袖の着せ方5	振袖の着付け・ふくら雀結びを学ぶ
6	振袖の着せ方6	振袖の着付け・ふくら雀結びを習得する
7	振袖の着せ方7	振袖の着付け・ふくら雀結びを習得する
8	2級検定向上会	「向上会」検定試験の流れを理解する
9	２級検定試験	振袖の着付けとふくら雀(30分)
10	座学	「きもののTPO」プリント学習を行う 試験結果通知
11	留袖1	留袖の着せ方、二重太鼓、たたみ方を学ぶ
12	留袖2	留袖・二重太鼓の仕上げを学ぶ
13	花嫁白無垢(掛下)	白無垢の着せ方、ポージング、たたみ方を学ぶ
14	紋服の着せ方	紋服について、着せ方・たたみ方を学ぶ
15	総合学習	女袴について　着せ方・たたみ方　後期総まとめ(期末テスト)

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダルフェア企画・プレゼンA		
必修選択	選択	（学則表記）	ブライダルフェア企画・プレゼンA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	マーケティング見るだけノート		出版社	宝島社	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	マーケティングの知識を活用してブライダル業界の動向・流行を捉え、 ブライダルフェアの企画・立案ができ、社内や新郎新婦へ向けての訴求力を高める技術を磨く。
到達目標	・１年次に学習したマーケティングの基礎を踏まえビジネスの場面で求められる 発展的なマーケティングの戦略と考え方を学び、理解している状態 ・ビジネスセレクトの卒業制作として、学生ブライダルフェアを企画・立案・集客・運営できる状態
評価基準	テスト、課題提出（企画内容）60%、授業態度・参加の積極性40%
認定条件	・出席が総時間の3分の2以上ある者　　・成績評価が2以上の者
関連資格	無
関連科目	無
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する
担当教員	及川あやな　　実務経験　○
実務内容	仙台市内の結婚式場でウェディングプランナー・キャプテン・新規営業として7年勤務

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション・導入	・先生の自己紹介、授業のルール、成績の付け方 ・ブライダルフェアとは ・学生ブライダルフェアに向けて
2	マーケティングについて① ～マーケティングは 何のためにあるか～	・ブライダルフェアを学ぶうえでなぜマーケティングの知識が必要なのかを理解する ・マーケティングにおいて重要なことは何かを理解する
3	マーケティングについて② ～マーケティングの基本～	「マーケティングの４P」「マーケティングの５つのステップ」について知り マーケティングの基礎を学ぶ
4	マーケティングについて③ ～分析手法～	・情報を整理するフレームワークについて学ぶ
5	小テスト	・マーケティングの基礎について確認テスト ・テスト振り返り
6	マーケティングについて④ ～さまざまなマーケティングの 戦略と考え方～	１年次と2年次のこれまで学習したマーケティングの基礎を踏まえ ビジネスの場面で求められる発展的なマーケティングの戦略と考え方を学ぶ
7	マーケティングについて⑤ ～さまざまなマーケティングの 戦略と考え方～	１年次と2年次のこれまで学習したマーケティングの基礎を踏まえ ビジネスの場面で求められる発展的なマーケティングの戦略と考え方を学ぶ
8	マーケティングについて⑥ ～さまざまなマーケティングの 戦略と考え方～	１年次と2年次のこれまで学習したマーケティングの基礎を踏まえ ビジネスの場面で求められる発展的なマーケティングの戦略と考え方を学ぶ
9	マーケティングについて⑦ ～消費者の心をつかむ マーケティング理論～	消費者視点に立ったマーケティングの重要性と理論について学ぶ
10	マーケティングについて⑧ ～消費者の心をつかむ マーケティング理論～	消費者視点に立ったマーケティングの重要性と理論について学ぶ
11	マーケティングについて⑨ ～消費者の心をつかむ マーケティング理論～	消費者視点に立ったマーケティングの重要性と理論について学ぶ
12	前期テスト テスト振り返り	・マーケティングの戦略や考え方、理論についての確認テスト ・テスト振り返り
13	ブライダルフェア見学 （新規接客）	・実際のブライダルフェア接客を見学して、接客テクニックを学ぶと共に、その接客に込められた意味や目的を考える ・新規接客プランナーの実際の仕事内容を体感し、仕事内容のイメージや理解を深める ・お客様の目線でブライダルフェアを見学することで、新郎新婦様の心理を想像できるようになる
14	ブライダルフェア見学の 解説・振り返り	・見学したブライダルフェアの振り返りを行う ・接客の各場面にどんな意図があったのか、接客に込められた意味や目的を理解する
15	総合学習	・総合学習を行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダルフェア企画・プレゼンB		
必修選択	選択	（学則表記）	ブライダルフェア企画・プレゼンB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	マーケティング見るだけノート		出版社	宝島社	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	マーケティングの知識を活用してブライダル業界の動向・流行を捉え、 ブライダルフェアの企画・立案ができ、社内や新郎新婦へ向けての訴求力を高める技術を磨く。
到達目標	・１年次に学習したマーケティングの基礎を踏まえビジネスの場面で求められる 発展的なマーケティングの戦略と考え方を学び、理解している状態 ・ビジネスセレクトの卒業制作として、学生ブライダルフェアを企画・立案・集客・運営できる状態
評価基準	テスト、課題提出（企画内容）60%、授業態度・参加の積極性40%
認定条件	・出席が総時間の3分の2以上ある者　　・成績評価が2以上の者
関連資格	無
関連科目	無
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する
担当教員	及川あやな　　実務経験　○
実務内容	仙台市内の結婚式場でウェディングプランナー・キャプテン・新規営業として7年勤務

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	学生ブライダルフェア 実施に向けての導入	・チーム分け、役割分担 ・実施方法やスケジュール
2	学生ブライダルフェア準備① ～市場分析～	・学生ブライダルフェアの企画立案に向けて 前期で学習した内容をもとに、学生ブライダルフェアを実施する際の市場を分析する
3	学生ブライダルフェア準備② ～自社分析～	・前期で学習した内容をもとに、市場に対しての自社（学生・学校）の状況を分析する
4	マーケティングについて① ～広告戦略～	・学生ブライダルフェアの企画立案に向けて マーケティングの中でも重要な広告戦略について学ぶ
5	マーケティングについて② ～広告戦略～	
6	学生ブライダルフェア準備③ ～商品開発・広告戦略～	・学習した内容をもとに、商品開発（ブライダルフェアの企画）を行うと共に その商品をどのように売り出すかの広告戦略を考え、実施する
7	学生ブライダルフェア準備④ ～商品開発・集客作業～	・学習した内容をもとに、商品開発（ブライダルフェアの企画）を行うと共に 集客作業を行う
8	マーケティングについて③ ～サービスマーケティング～	・学生ブライダルフェア当日に向けて、サービスマーケティングについて学ぶ
9	学生ブライダルフェア準備⑤ ～当日運営の準備・接客練習～	・学生ブライダルフェア当日に向けて、準備や接客練習を行う
10	学生ブライダルフェア準備⑥ ～当日運営の準備・接客練習～	
11	学生ブライダルフェア準備⑦ ～当日運営のリハーサル～	・学生ブライダルフェアに向けて、当日と同じタイムスケジュールでリハーサルを行う
12	学生ブライダルフェア本番	・実際のお客様（もしくは企業様）にブライダルフェアの接客を行う
13	ブライダルフェア振り返り	・実施した学生ブライダルフェアの振り返りを行う
14	後期テスト テスト振り返り	・後期テスト（総まとめ）を行う ・テストの振り返りを行う
15	総合学習	・総合学習を行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ITコミュニケーションスキルA		
必修選択	選択	（学則表記）	ITコミュニケーションスキルA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	初めてのPowerPoint 2021		出版社	秀和システム	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	社会人として必要なパソコン実践スキルと、PowerPointを使用したプレゼンの作成方法を学ぶ。
到達目標	社会人として必要とされるパソコンの実践スキル、会議などの場面に合わせたPowerPointを使用した発表方法、作成方法を習得し、スムーズに業務を進めることのできるテクニックを習得する。
評価基準	テスト４０％、課題提出３０％、授業態度３０％
認定条件	出席が総時間数の３分の２以上ある者、成績評価が２以上の者
関連資格	パソコン技能検定2級（任意）
関連科目	パソコン演習B
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。
担当教員	遠藤　樹
実務経験	
実務内容	

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション プレゼンテーションについて	授業の目的 伝わる・見やすいプレゼンテーションを理解する
2	プレゼンテーション作成-実践①	伝わる・見やすいプレゼンテーションの作成方法を学ぶ
3	プレゼンテーション作成-実践②	
4	プレゼンテーション作成-実践③	
5	プレゼンテーション作成-実践④	
6	オリジナルプレゼンテーションの作成①	５回目までに学んだ伝わるデザイン技法を使用した オリジナルプレゼンテーションの作成・発表を行う
7	オリジナルプレゼンテーションの作成②	
8	オリジナルプレゼンテーションの作成③・発表	
9	パワーポイントでのリーフレット作成	パワーポイントを使用してリーフレットの作成方法を学ぶ
10	実践的なパソコンスキル①	パソコン、データの整理・保存、インターネットのコツを学ぶ
11	実践的なパソコンスキル②	Wordビジネス文書のコツを学ぶ
12	実践的なパソコンスキル③	社会人で使用するExcel関数を学ぶ
13	実践的なパソコンスキル④	社会人で使用するExcel関数を学ぶ
14	まとめ	実力テスト実施
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ITコミュニケーションスキルB		
必修選択	選択	（学則表記）	ITコミュニケーションスキルB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	なし		出版社	なし	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	ブライダル業界で必要なビジネスメールの送り方、HP作成方法を学ぶ
到達目標	社会人として必要とされるビジネスメールマナーを学び、スムーズに業務を進めることのできるテクニックを習得する。 またHP等の簡単なwebサイトが作成が出来るようになる。
評価基準	テスト４０％、課題提出３０％、授業態度３０％
認定条件	出席が総時間数の３分の２以上ある者、成績評価が２以上の者
関連資格	ビジネスメール実務検定試験３級（任意）
関連科目	
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。
担当教員	遠藤　樹
実務経験	
実務内容	

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	ビジネスメール導入・アドレス基本設定	メールアドレスの登録・設定、授業の目的、メールの基本構成を学ぶ
2	ビジネスメール作成①	例題に基づきビジネスメールを作成、送信等の実践を行う
3	ビジネスメール作成②	
4	ビジネスメール作成-応用①	条件を指定したビジネスメールを作成する
5	ビジネスメール作成-応用②	
6	関連資格対策	ビジネスメール検定試験の概要・内容を学ぶ
7	ビジネスメール実践①	現場で使用するビジネスメールの事例からメール作成を行う
8	ビジネスメール実践②	ビジネスメールのトラブル回避・解決について学ぶ
9	ビジネスメール実践③	TPOを考慮したオリジナルビジネスメールの作成を行う
10	ビジネスメールまとめ	ビジネスメール実務検定の例題 筆記テスト、実技テスト
11	HP制作の基礎	HTMLやディレクトリ・WEBサーバーの基礎知識・Googleサイト等を使って演習 KPI設定し、ディレクトリマップ・ページネーション作成
12	HP作成①	Googleサイト等を使ってHPの作成方法を学ぶ
13	HP作成②	Googleサイト等を使ってHPの作成方法を学ぶ
14	HP作成③/発表	Googleサイト等を使ってHPを制作及び発表を行う
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	ブライダルプランナー検定Ⅱ		
必修選択	選択	（学則表記）	ブライダルプランナー検定Ⅱ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	3	45
使用教材	The Business of American Weddings The Business of Japanese Weddings ABC協会認定ブライダルプランナー検定1級過去問題集		出版社	全米ブライダルコンサルタント協会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	欧米のウェディングと日本のウェディングの基礎知識・用語・業界特性を理解、習得する		
到達目標	・欧米のウェディングと日本のウェディングにおいて、しきたりや慣習・知識等を理解する ・ブライダルプランナー検定１級を取得する		
評価基準	検定結果：60%　プレゼンテーション：20%　小テスト：10%　授業態度：10%		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格	ブライダルプランナー検定１級		
関連科目	ブライダルプランナー検定Ⅰ		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	松元　崇	実務経験	○
実務内容	現役ウェディングプランナー（歴１３年）		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	American Weddings 第7章 宗教ウェディング	・宗教ウェディングの基礎知識とプロテスタントの挙式、カトリック・ユダヤ教の挙式、非宗教挙式について学ぶ ・第7章の過去問題を解く
2	American Weddings 第8章 様々なウェディング＆イベント	・特別なウェディングや様々な会場・パーティについて学ぶ ・第８章の過去問題を解く
3	American Weddings 第9章、第10章 自己啓発/営業力/応対力	・自己啓発について学ぶ ・第９章、第10章の過去問題を解く
4	American Weddings 第11章 米国コンサルタントのビジネス	・米国コンサルタントビジネスについて学ぶ ・第11章の過去問題を解く
5	American Weddings 第12章 料金・契約書	・料金・契約書について学ぶ ・第12章の過去問団を解く
6	Japanese Weddings 第6章、第7章 新規接客営業	・新規接客業務、婚礼実務について学ぶ
7	Japanese Weddings 第8章、第9章 婚礼当日の実務とテーブルセッティング	・日本ウェディングの総まとめとして、第6章から第9章までの過去問題を解く
8	Japanese Weddings 第10章、第11章 様々なオペレーション業務 業界展望と求められる人材像	・日本ウェディングの総まとめとして、第10章から第11章までの過去問題を解く ・第6章から第11章までの過去問題でできないところを各々で解く
9	検定対策（総まとめ）①	・過去問題や対策プリント・疑似問題等で、検定対策を行う
10	検定対策（総まとめ）②	・過去問題や対策プリント・疑似問題等で、検定対策を行う
11	検定問題解答・解説	・検定試験の解答・解説を行い、自己採点を行う
12	世界の結婚式を調べよう①	・グループ編成、調査対象国決定を決定し調査項目ピックアップ（国の背景・文化・人口・宗教・しきたり 結婚に対する意識・どんな結婚式をしているのか等） ・日本に調査国の結婚式（演出）を取り入れた場合どのような結婚式ができるかを考える
13	世界の結婚式を調べよう②	・グループごとに対象国を調べる（可能であればパワーポイントを作成する）
14	世界の結婚式を調べよう③	
15	世界の結婚式を調べよう④ 総まとめ	・グループごとにプレゼンテーションを行う ・総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	オリジナルプランニングA		
必修選択	選択	（学則表記）	オリジナルプランニングA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	ブライダルコーディネートテキストスタンダード		出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	新郎新婦のカウンセリングをもとに、カップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を理解する。		
到達目標	あらゆるシーンやカップルに合わせた、プランニング方法、打合せ方法を理解し、打ち合わせが出来るようになる。		
評価基準	テスト50%　ロールプレイング40%　授業態度10%		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格			
関連科目	パーティプロデュース、ブライダル知識ⅡA・B		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	間野目厚子	実務経験	○
実務内容	仙台勝山館にてブライダルサロンマネージャーとして15年勤務経験あり		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	打ち合わせスケジュール	成約から当日までの打ち合わせスケジュールを理解する
2	成約時の打ち合わせについて 打ち合わせ後処理について	成約時の打ち合わせと打ち合わせ後にどのような処理をするのか理解する
3	招待状①	作成スケジュールと内容物について学ぶ
4	招待状②	発送時の注意点や文章の使い分けについて学ぶ
5	接客ロールプレイング	招待状決定~発送のご依頼までのロールプレイングを実施する
6	衣装・美容	衣装、美容の手配スケジュールと関わり方について学ぶ
7	引出物・引菓子・プチギフト	引出物、引菓子、プチギフトの手配スケジュールと手配するうえでの注意点を理解する
8	接客ロールプレイング	衣装~プチギフトの決定までのロールプレイングを実施する
9	料理・飲み物	料理、飲み物の提案方法について理解する
10	装花・ケーキ・写真・映像	装花・ケーキ・写真・映像の手配スケジュールと手配するうえでの注意点を理解する
11	接客ロールプレイング	料理~映像の決定までのロールプレイングを実施する
12	テスト	前期テスト
13	人前式プランニング①	挙式を組み立てるのに必要なヒアリングとは何かを学び ヒアリング内容から、お客様のニーズを取り入れたプランニングの仕方を理解する
14	人前式プランニング③	ヒアリング~ご提案までの流れをロールプレイングにて体験してみる
15	席次表について	配席表の手配について学ぶ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	オリジナルプランニングB		
必修選択	選択	(学則表記)	オリジナルプランニングB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	ブライダルコーディネートテキストスタンダード		出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	新郎新婦のカウンセリングをもとに、カップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を理解する。		
到達目標	あらゆるシーンやカップルに合わせた、プランニング方法、打合せ方法を理解し、打ち合わせが出来るようになる。		
評価基準	テスト50%　ロールプレイング40%　授業態度10%		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格			
関連科目	パーティプロデュース、ブライダル知識ⅡA・B		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	間野目厚子	実務経験	○
実務内容	仙台勝山館にてブライダルサロンマネージャーとして15年勤務経験あり		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	披露宴プランニング①	披露宴を組み立てるのに必要なヒアリングとは何かを学ぶ
2	披露宴プランニング②	ヒアリング内容から、お客様のニーズを取り入れたプランニングの仕方を理解する
3	披露宴プランニング③	
4	披露宴プランニング④	ヒアリング~ご提案までの流れをロールプレイングにて体験してみる ロールプレイング後はフィードバックの時間を取り振り返る
5	披露宴プランニング⑤	
6	最終見積りについて①	見積りの出し方とお客様への説明の方法を学ぶ
7	最終見積りについて②	お客様のニーズに合わせて見積りを作成する
8	接客ロールプレイング	お客様への見積りの提示についてロールプレイングを実施する
9	進行打ち合わせ①	事前の進行打ち合わせにてどこまでお客様にご説明するのか理解する
10	進行打ち合わせ②	ロールプレイングにて実際に進行打ち合わせをする
11	披露宴当日の業務	披露宴当日のプランナーの役割を理解する
12	当日のアクシデント対応	当日起こる可能性のあるアクシデントについて知り、対応方法を学ぶ
13	クレーム対応	よくあるクレームや対応方法について知る
14	テスト	後期テスト
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ハウスセールスA		
必修選択	選択	（学則表記）	ハウスセールスA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	ブライダルコーディネーターテキスト　スタンダード		出版社	公益社団法人 日本ブライダル文化復興協会	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	①新規接客や打ち合わせにおいての立居振舞、敬語、カウンセリング、トークスキル等を理解・修得し、 円滑なコミュニケーション力をつける。 ②新規接客で重要であるお客様の希望を引き出し、自社の魅力と合わせ提案し、成約に結び付ける過程を 理解させ、身に付けた基礎知識を実践（ロールプレイング）でお客様に合わせて使える話し方技法、考え方、 気付きのポイントを学ぶ。
到達目標	①接客をするために必要な立ち居振る舞いや敬語を身に付ける意味を理解し、授業、インターンシップ、学校生活で出来るようになる ②自分自身に足りない力を見つけ、伸ばすためにはどうしたら良いかを知り改善する。 ③カウンセリング方法、不安・悩み解消の授業で知識や技法を身に付け、本物式で実践できるようなる。 ④ウェディングプランナーだけではなく、全ての職種に活きることを言い続けることで、モチベーションを上げ、授業に取り組む事が出来る。
評価基準	テスト：50%　ロールプレイング：40%　授業態度：10%
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者
関連資格	なし
関連科目	ホテルセールスB・ブライダルプロジェクトⅡA・B（ウェディングプロデュース）
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する
担当教員	関口　美沙子　／　実務経験：○
実務内容	株式会社WithWeddingにて勤務（新規接客・施行担当・広報担当６年） 空の庭ウェディングにて勤務（新規接客・施行担当・育成担当約６年） フリーランスウェディングプランナー（6年）

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	■導入 ■新規接客の流れ（復習）	教員自己紹介 なぜ目標があるのかを考える
2	成約率と８つの力	新規接客のゴールである成約率を上げるための力を身につける
3	新規接客の 必要最低限の知識	新規接客における最低限の８つの力を身につける
4	ご来館アンケート	ご来館アンケートの目的と内容を理解する
5	アイスブレイク	①アイスブレイクの目的を理解する ②OKな話題、NGな話題について理解し実践する
6	ご来館アンケートを使った アイスブレイクロールプレイング	ご来館アンケート、アイスブレイクのロールプレイングを実施
7 8	カウンセリング① カウンセリングシートの使い方と内容	カウンセリングシートの内容と目的を理解し、効果的な質問ができるようにする。
9 10	カウンセリング② ロールプレイング	お客様からこだわりの聴きだし方と希望が明確なお客様、希望が不明確なお客様に対してそれぞれの価値観を引き出すことを実践する。
11 12 13	カウンセリング③ ロールプレイング	・なぜを繰り返し、話を掘り下げる ・クセを見つけ改善 ・正しい敬語の使い方
14	半期のまとめ	半期のまとめを行う
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ハウスセールスB		
必修選択	選択	（学則表記）	ハウスセールスB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	ブライダルコーディネーターテキスト　スタンダード		出版社	公益社団法人 日本ブライダル文化復興協会	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	①新規接客や打ち合わせにおいての立居振舞、敬語、カウンセリング、トークスキル等を理解・修得し、円滑なコミュニケーション力をつける。 ②新規接客で重要であるお客様の希望を引き出し、自社の魅力と合わせ提案し、成約に結び付ける過程を理解させ、身に付けた基礎知識を実践（ロールプレイング）でお客様に合わせて使える話し方技法、考え方、気付きのポイントを学ぶ。
到達目標	①接客をするために必要な立ち居振る舞いや敬語を身に付ける意味を理解し、授業、インターンシップ、学校生活で出来るようになる。 ②自分自身に足りない力を見つけ、伸ばすためにはどうしたら良いかを知り改善する。 ③カウンセリング方法、不安・悩み解消の授業で知識や技法を身に付け、本物式で実践できるようなる。 ④ウェディングプランナーだけではなく、全ての職種に活きることを言い続けることで、モチベーションを上げ、授業に取り組む事が出来る。
評価基準	テスト：50%　ロールプレイング：40%　授業態度：10%
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者
関連資格	なし
関連科目	ホテルセールスA・ブライダルプロジェクトⅡA・B（ウェディングプロデュース）
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する
担当教員	関口　美沙子
実務経験	○
実務内容	株式会社WithWeddingにて勤務（新規接客・施行担当・広報担当６年） 空の庭ウェディングにて勤務（新規接客・施行担当・育成担当約６年） フリーランスウェディングプランナー（6年）

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	①会場見学 ロールプレイング	・会場見学の順番や効果的な案内の仕方を理解する ・お客様の表情、反応を観察して希望を確認する
2	②会場見学 ロールプレイング	
3	③会場見学 ロールプレイング	
4	魅力的な提案① 提案理由を添えた提案の仕方	それぞれの提案方法について理解する
5	魅力的な提案② 競合先を意識した提案の仕方	
6	魅力的な提案③	
7	見積り説明 ロールプレイング	見積もりの説明の仕方を理解する
8	空き状況の出し方 ロールプレイング	お客様と会場側を考えた空き状況の絞り方と提案の仕方を理解する
9	クロージング	成約、仮予約、未決定への意思の確認と迷いのサインの見極め方を理解する
10	アフターフォロー	電話、メール、手紙　それぞれの手段と内容について理解する
11	成約手続き、申込書、規約説明、 ご予約金のお預かり	申込書、規約説明、ご予約金のお預かりについて
12	新規接客の総まとめ	新規接客の流れとポイントの再確認し実践する チームワークの大切さを学ぶ
13		
14	半期のまとめ	半期のまとめを行う
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダルデザインA		
必修選択	選択	（学則表記）	ブライダルデザインA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	これからはじめるillustratorの本		出版社	技術評論社	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	ブライダルにふさわしいセンス・デザイン力を磨く事を意識し、illustratorを活用したペーパーアイテムなどの作成、及びご要望に沿ったトータルコーディネートの提案ができる事。
到達目標	デザイン力を磨きセンスアップすること。並びにillustratorソフトの基礎技術を習得し、ブライダルの現場で活用できること。
評価基準	課題提出６０％、授業態度・参加の積極性４０％
認定条件	出席が総時間数の３分の２以上ある者 成績評価が２以上の者
関連資格	
関連科目	ブライダルプロジェクトⅡA・B
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。
担当教員	赤川 知佳
実務経験	○
実務内容	グラフィック・WEBデザイナー3年

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	ブライダルデザインの考え方 illustratorの基本	デザイン、イラストレーター基本操作を理解する
2	illustratorでのデザイン①	基本操作（新規ドキュメントの作成・保存）イラストを描いて図形・曲線・線と塗りの活用方法を学ぶ
3	illustratorでのデザイン②	文字ツール・色の設定（グラデーション）、図形配置や回転・整列を学ぶ
4	illustratorでのデザイン③	【名刺デザイン】トリムマーク・ガイド、文字の整列・画像のクリッピングマスクを学ぶ
5	illustratorでのデザイン④	①～③を使ってオリジナル名刺の作成を学ぶ
6	illustratorでのデザイン⑤	【地図の作成】線の引き方・レイヤーの理解・パスの基本操作を理解する
7	illustratorでのデザイン⑥	
8	illustratorでのデザイン⑦	【ハガキの作成】パターンの活用（作成・回転）・リボンの作成・文章と追加・写真の型抜き・図形の効果を理解する
9	illustratorでのデザイン⑧	
10	illustratorでのデザイン⑨	【タイトル画像】図形の組み合わせによるイラスト・トレース・ファイル形式を理解する
11	illustratorでのデザイン⑩	
12	ウェルカムコーナーデザイン①	テーマに合わせたウェルカムコーナーをデザインする （ウェルカムボード、ウェルカムコーナー装飾） ・デザイン例の説明 ・ウェルカムボード及びウェルカムコーナーのトータルデザインを考え、デザインシート（プリント対応）にまとめ ・illustratorを使用してウェルカムボードの作成
13	ウェルカムコーナーデザイン②	
14	ウェルカムコーナーデザイン③	
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダルデザインB		
必修選択	選択	（学則表記）	ブライダルデザインB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	これからはじめるillustratorの本		出版社	技術評論社	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	ブライダルにふさわしいセンス・デザイン力を磨く事を意識し、illustratorを活用したペーパーアイテムなどの作成、及びご要望に沿ったトータルコーディネートの提案ができる事。
到達目標	デザイン力を磨きセンスアップすること。並びにillustratorソフトの基礎技術を習得し、ブライダルの現場で活用できること。
評価基準	課題提出６０％、授業態度・参加の積極性４０％
認定条件	出席が総時間数の３分の２以上ある者 成績評価が２以上の者
関連資格	
関連科目	ブライダルプロジェクトⅡA・B
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。
担当教員	赤川 知佳
実務経験	○
実務内容	グラフィック・WEBデザイナー3年

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	プランリーフレット・DM作成①	ＷＥＢ用データ作成技術を習得する
2	プランリーフレット・DM作成②	パーティテーマに合わせたフォトフロップス、オリジナル結婚証明書制作やウエディングアイテム等の制作をする
3	プランリーフレット・DM作成③	
4	リーフレット作成①	リーフレットやDM、ポスターの作成方法を学び、illustratorでの作成を行う
5	リーフレット作成②	
6	リーフレット作成③	
7	卒業制作①	ブライダルテーブルデザイン（トータルコーディネート）の作成を行う ・席札 ・席次表 ・メニュー表 ・プロフィール ・ウェルカムボード ・テーマＰＯＰ ・センターピース 発表
8	卒業制作②	
9	卒業制作③	
10	卒業制作④	
11	卒業制作⑤	
12	卒業制作⑥	卒業制作 マイプロフィールをリーフレット形式で作成、発表を行う
13	卒業制作⑦	
14	卒業制作⑧	
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	ホテル概論Ⅱ		
必修選択	選択	（学則表記）	ホテル概論Ⅱ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	15
使用教材	基礎から学ぶ　ホテルの概論		出版社	ウィネット	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	ホテル業に対する正しい知識を持つことを目的とし、組織や業務の特徴とは何かなどといった基本知識の 理解を深め、ホテル産業やホテルという業種に対する深い知識を学びます。		
到達目標	ホテルの特徴や、ホテルウェディングの強みを自信をもって語れること。		
評価基準	課題提出60%　テスト40%		
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者		
関連資格	なし		
関連科目	ホテル概論Ⅰ		
備考	原則、この科目はオンデマンド型遠隔授業形式にて実施する		
担当教員	間野目厚子	実務経験	○
実務内容	仙台勝山館にてブライダルサロンマネージャーとして15年勤務経験あり		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	2年次の授業目的 1年次の振り返り 第10章　ホテルを取り巻く環境	フロントクラーク、ベルボーイ（ガール）、ドアマン、コンシェルジュの復習 旅行会社とのかかわりやネット予約のメリット・デメリットを学ぶ
2	宿泊予約・オペレーター・宿泊サービスの基礎知識	宿泊予約・オペレーター・宿泊サービスの基礎知識
3	宿泊予約	宿泊予約とキャンセルについての流れを把握する 台本に合わせて宿泊予約の電話応対を行ってみる
4	ハウスキーピング	ハウスキーピングの仕事内容について学ぶ 現在の問題や課題について
5	客室係	客室係の仕事内容について学ぶ
6	管理部門、営業部門について	企画（プランニング）、セールス、広報、経理、総務について学ぶ
7	宴会部門について① 宴会の仕事や基礎知識	一般宴会プランの企画立案、テーブルプランについて学び、実際に会場のレイアウト表を作成してみる
8	宴会部門について② 婚礼宴会	ホテルブライダルについて学ぶ
9	ホテルスタッフに求められる能力	ホテル求められる資質について学ぶ。知っておくべき基礎知識
10	ホテルを取りまく環境	旅行会社との関わり。インターネット予約のメリット・デメリット 急増するインバウント（訪日外国人）についてホテルの対応を学ぶ
11	ホテルの社会的責任	ホテル・旅館に関わる法律。ホテルの防災と防犯対策。個人情報やプライバシーを守る
12	半期のまとめ①	半期のまとめを行う
13	半期のまとめ②	半期のまとめを行う
14	理想のホテル・スタッフを考える	ホスピタリティを意識し、自身が理想とするホテルを考える
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	レストランサービス検定対策Ⅱ		
必修選択	選択	（学則表記）	レストランサービス検定対策Ⅱ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	2	30
使用教材	西洋料理料飲接遇サービス技法 レストランサービス技能検定　学科試験合格をめざして		出版社	一般財団法人　職業訓練教材研究会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	国家検定試験受検に向けて、レストランにおける料飲ならびにサービスマナーに関する基本的な知識を習得する		
到達目標	国家検定レストランサービス技能士3級　学科試験合格を目標として、 ホテルサービスの基本知識と技術をもった人材になる		
評価基準	検定合格40%　各章のまとめ20%×２　　授業態度20%		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格	国家検定　レストランサービス技能士３級		
関連科目	レストランサービス検定対策Ⅰ レストランサービス演習Ⅰ・ⅡA・ⅡB		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	石川渚	実務経験	○
実務内容	仙台市内のホテル宴会部にて宴会・婚礼サービススタッフとして5年勤務 レストランにて、サービススタッフ・パーティープランナーとして5年勤務		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション 模擬試験	授業のルール・成績評価説明 模擬試験を実施する
2	宴会とレストランサービス	プロトコール、配席のルール、国旗掲揚について
3	食文化	食の禁忌・食文化とテーブルマナーについて学ぶ
4	まとめ	演習問題を実施する
5	施設管理 苦情対応と遺失物の取り扱い	ホテル設備と防災・苦情対応について学ぶ
6	食品衛生及び公衆衛生	食品衛生法の定義と目的、食中毒の分類と特徴について学ぶ
7	食品衛生及び公衆衛生	食品衛生法と公衆衛生について学ぶ
8	安全衛生	労働安全衛生法と労働基準法について学ぶ
9	まとめ	演習問題を実施する
10	検定対策１	検定試験に向けて対策を行う
11	検定対策2	検定試験に向けて対策を行う
12	検定対策3	検定試験に向けて対策を行う
13	検定対策4	検定試験に向けて対策を行う
14	検定対策5	検定試験に向けて総まとめの対策を行う
15	総合演習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ホテルプランニングA		
必修選択	選択	（学則表記）	ホテルプランニングA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	ブライダルコーディネートテキストスタンダード		出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	新郎新婦のカウンセリングをもとに、カップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を理解する。		
到達目標	あらゆるシーンやカップルに合わせた、プランニング方法、打合せ方法を理解し、打ち合わせが出来るようになる。		
評価基準	テスト50%　ロールプレイング40%　授業態度10%		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格			
関連科目	パーティプロデュース、ブライダル知識ⅡA・B		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	及川あやな	実務経験	○
実務内容	仙台市内の結婚式場でウェディングプランナー・キャプテン・新規営業として7年勤務		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	打ち合わせスケジュール	成約から当日までの打ち合わせスケジュールを理解する
2	成約時の打ち合わせについて 打ち合わせ後処理について	成約時の打ち合わせと打ち合わせ後にどのような処理をするのか理解する
3	招待状①	作成スケジュールと内容物について学ぶ
4	招待状②	発送時の注意点や文章の使い分けについて学ぶ
5	接客ロールプレイング	招待状決定~発送のご依頼までのロールプレイングを実施する
6	衣装・美容	衣装、美容の手配スケジュールと関わり方について学ぶ
7	引出物・引菓子・プチギフト	引出物、引菓子、プチギフトの手配スケジュールと手配するうえでの注意点を理解する
8	接客ロールプレイング	衣装~プチギフトの決定までのロールプレイングを実施する
9	料理・飲み物	料理、飲み物の提案方法について理解する
10	装花・ケーキ・写真・映像	装花・ケーキ・写真・映像の手配スケジュールと手配するうえでの注意点を理解する
11	接客ロールプレイング	料理~映像の決定までのロールプレイングを実施する
12	テスト	前期テスト
13	人前式プランニング①	挙式を組み立てるのに必要なヒアリングとは何かを学び ヒアリング内容から、お客様のニーズを取り入れたプランニングの仕方を理解する
14	人前式プランニング③	ヒアリング~ご提案までの流れをロールプレイングにて体験してみる
15	席次表について	配席表の手配について学ぶ

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ホテルプランニングB		
必修選択	選択	（学則表記）	ホテルプランニングB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	ブライダルコーディネートテキストスタンダード		出版社	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	新郎新婦のカウンセリングをもとに、カップルの特性を捉えた打合せ・プランニング方法を理解する。		
到達目標	あらゆるシーンやカップルに合わせた、プランニング方法、打合せ方法を理解し、打ち合わせが出来るようになる。		
評価基準	テスト50%　ロールプレイング40%　授業態度10%		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格			
関連科目	パーティプロデュース、ブライダル知識ⅡA・B		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	及川あやな	実務経験	○
実務内容	仙台市内の結婚式場でウェディングプランナー・キャプテン・新規営業として7年勤務		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	披露宴プランニング①	披露宴を組み立てるのに必要なヒアリングとは何かを学ぶ
2	披露宴プランニング②	ヒアリング内容から、お客様のニーズを取り入れたプランニングの仕方を理解する
3	披露宴プランニング③	
4	披露宴プランニング④	ヒアリング~ご提案までの流れをロールプレイングにて体験してみる ロールプレイング後はフィードバックの時間を取り振り返る
5	披露宴プランニング⑤	
6	最終見積りについて①	見積りの出し方とお客様への説明の方法を学ぶ
7	最終見積りについて②	お客様のニーズに合わせて見積りを作成する
8	接客ロールプレイング	お客様への見積りの提示についてロールプレイングを実施する
9	進行打ち合わせ①	事前の進行打ち合わせにてどこまでお客様にご説明するのか理解する
10	進行打ち合わせ②	ロールプレイングにて実際に進行打ち合わせをする
11	披露宴当日の業務	披露宴当日のプランナーの役割を理解する
12	当日のアクシデント対応	当日起こる可能性のあるアクシデントについて知り、対応方法を学ぶ
13	クレーム対応	よくあるクレームや対応方法について知る
14	テスト	後期テスト
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	レストランサービス演習ⅡA		
必修選択	選択	（学則表記）	レストランサービス演習ⅡA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	基礎からわかるレストランサービス スタンダードマニュアル		出版社	一般財団法人 職業訓練教材研究会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	国家検定実技試験受検に向けて、レストランにおける料飲サービスに関する基本的な動作を習得する		
到達目標	国家検定レストランサービス技能士3級　実技試験合格を目標として、 ホテルサービスの基本知識と技術をもった人材になる		
評価基準	実技テスト60％・評価シート20％・授業態度20％		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格	国家検定　レストランサービス技能士３級		
関連科目	レストランサービス検定対策Ⅰ・Ⅱ レストランサービス演習Ⅰ・ⅡB		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	大友義典	実務経験	○
実務内容	ホテルメトロポリタン仙台にて勤務 （レストランサービス22年、宴会サービス１０年、宿泊２年）		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション 実技復習	授業の流れ、到達目標について トレー・サーバーの扱い方・プレートサービス・ドリンクサービスの復習
2	サービスの質	今までの学びの質を高める
3	朝食のサービス①	朝食のテーブルサービスを行う
4	朝食のサービス②	朝食のテーブルサービスを行う
5	朝食のサービス③	朝食のテーブルサービスを行う
6	昼食のサービス①	昼食のテーブルサービスを行う
7	昼食のサービス②	昼食のテーブルサービスを行う
8	昼食のサービス③	昼食のテーブルサービスを行う
9	半期のまとめ①	半期のまとめを行う
10	半期のまとめ②	半期のまとめを行う
11	学科検定対策①	検定合格に向けた、学科試験対策に取り組む
12	学科検定対策②	検定合格に向けた、学科試験対策に取り組む
13	朝食のサービス④	朝食のテーブルサービスを行う
14	昼食のサービス④	昼食のテーブルサービスを行う
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	レストランサービス演習ⅡB		
必修選択	選択	（学則表記）	レストランサービス演習ⅡB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	基礎からわかるレストランサービス スタンダードマニュアル		出版社	一般財団法人 職業訓練教材研究会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	国家検定実技試験受検に向けて、レストランにおける料飲サービスに関する基本的な動作を習得する		
到達目標	国家検定レストランサービス技能士3級　実技試験合格を目標として、 ホテルサービスの基本知識と技術をもった人材になる		
評価基準	実技検定合否60％・評価シート20％・授業態度20％		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格	国家検定　レストランサービス技能士３級		
関連科目	レストランサービス検定対策Ⅰ・Ⅱ レストランサービス演習Ⅰ・ⅡA		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	大友義典	実務経験	○
実務内容	ホテルメトロポリタン仙台にて勤務 （レストランサービス22年、宴会サービス１０年、宿泊２年）		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	国家試験 レストラサービス 実技試験対策	本年度課題に取り組む
2		本年度課題に取り組む
3		本年度課題に取り組む
4		本年度課題に取り組む
5		本年度課題に取り組む
6		本年度課題に取り組む
7	ワイン抜栓と ティスティングの知識	ワインの取り扱いとワインサービスマナーを学ぶ
8	オリジナルカクテル 作り①	カクテルを創作する手順を学ぶ
9	オリジナルカクテル 作り②	ノンアルコールカクテルをイメージし試作する
10	オリジナルカクテル 作り③	オリジナルノンアルコールカクテルを完成させる
11	カクテルコンテスト　（まとめ実践）	実践する
12	オレンジの カッティング カービング	オレンジのカッティング、カービングを行う
13	フレーミング デザート１	フレーミングデザートを作る
14	フレーミング デザート2	フレーミングデザートを作る
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ホテルセールスA		
必修選択	選択	（学則表記）	ホテルセールスA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	ブライダルコーディネーターテキスト　スタンダード		出版社	公益社団法人 日本ブライダル文化復興協会	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	①新規接客や打ち合わせにおいての立居振舞、敬語、カウンセリング、トークスキル等を理解・修得し、円滑なコミュニケーション力をつける。 ②新規接客で重要であるお客様の希望を引き出し、自社の魅力と合わせ提案し、成約に結び付ける過程を理解させ、身に付けた基礎知識を実践（ロールプレイング）でお客様に合わせて使える話し方技法、考え方、気付きのポイントを学ぶ。
到達目標	①接客をするために必要な立ち居振る舞いや敬語を身に付ける意味を理解し、授業、インターンシップ、学校生活で出来るようになる ②自分自身に足りない力を見つけ、伸ばすためにはどうしたら良いかを知り改善する。 ③カウンセリング方法、不安・悩み解消の授業で知識や技法を身に付け、本物式で実践できるようなる。 ④ウェディングプランナーだけではなく、全ての職種に活きることを言い続けることで、モチベーションを上げ、授業に取り組む事が出来る。
評価基準	テスト：50%　ロールプレイング：40%　授業態度：10%
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者
関連資格	なし
関連科目	ホテルセールスB・ブライダルプロジェクトⅡ（ウェディングプロデュース）
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する
担当教員	関口　美沙子　／　実務経験：○
実務内容	株式会社WithWeddingにて勤務（新規接客・施行担当・広報担当６年） 空の庭ウェディングにて勤務（新規接客・施行担当・育成担当約６年） フリーランスウェディングプランナー（6年）

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	■導入 ■新規接客の流れ（復習）	教員自己紹介 なぜ目標があるのかを考える
2	成約率と８つの力	新規接客のゴールである成約率を上げるための力を身につける
3	新規接客の 必要最低限の知識	新規接客における最低限の８つの力を身につける
4	ご来館アンケート	ご来館アンケートの目的と内容を理解する
5	アイスブレイク	①アイスブレイクの目的を理解する ②OKな話題、NGな話題について理解し実践する
6	ご来館アンケートを使った アイスブレイクロールプレイング	ご来館アンケート、アイスブレイクのロールプレイングを実施
7 8	カウンセリング① カウンセリングシートの使い方と内容	カウンセリングシートの内容と目的を理解し、 効果的な質問ができるようにする。
9 10	カウンセリング② ロールプレイング	お客様からこだわりの聴きだし方と希望が明確なお客様、希望が不明確なお客様に対してそれぞれの価値観を引き出すことを実践する
11 12 13	カウンセリング③ ロールプレイング	・なぜを繰り返し、話を掘り下げる ・クセを見つけ改善 ・正しい敬語の使い方
14	半期のまとめ	半期のまとめを行う
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ホテルセールスB		
必修選択	選択	（学則表記）	ホテルセールスB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	ブライダルコーディネーターテキスト　スタンダード		出版社	公益社団法人 日本ブライダル文化復興協会	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	①新規接客や打ち合わせにおいての立居振舞、敬語、カウンセリング、トークスキル等を理解・修得し、円滑なコミュニケーション力をつける。 ②新規接客で重要であるお客様の希望を引き出し、自社の魅力と合わせ提案し、成約に結び付ける過程を理解させ、身に付けた基礎知識を実践（ロールプレイング）でお客様に合わせて使える話し方技法、考え方、気付きのポイントを学ぶ。
到達目標	①接客をするために必要な立ち居振る舞いや敬語を身に付ける意味を理解し、授業、インターンシップ、学校生活で出来るようになる ②自分自身に足りない力を見つけ、伸ばすためにはどうしたら良いかを知り改善する。 ③カウンセリング方法、不安・悩み解消の授業で知識や技法を身に付け、本物式で実践できるようなる。 ④ウェディングプランナーだけではなく、全ての職種に活きることを言い続けることで、モチベーションを上げ、授業に取り組む事が出来る。
評価基準	テスト：50%　ロールプレイング：40%　授業態度：10%
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者
関連資格	なし
関連科目	ホテルセールスA、ブライダルプロジェクトⅡA・B（ウェディングプロデュース）
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する
担当教員	関口　美沙子	実務経験	○
実務内容	株式会社WithWeddingにて勤務（新規接客・施行担当・広報担当６年） 空の庭ウェディングにて勤務（新規接客・施行担当・育成担当約６年） フリーランスウェディングプランナー（6年）

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	①会場見学 ロールプレイング	・会場見学の順番や効果的な案内の仕方を理解する ・お客様の表情、反応を観察して希望を確認する
2	②会場見学 ロールプレイング	
3	③会場見学 ロールプレイング	
4	魅力的な提案① 提案理由を添えた提案の仕方	それぞれの提案方法について理解する
5	魅力的な提案② 競合先を意識した提案の仕方	
6	魅力的な提案③	
7	見積り説明 ロールプレイング	見積もりの説明の仕方を理解する
8	空き状況の出し方 ロールプレイング	お客様と会場側を考えた空き状況の絞り方と提案の仕方を理解する
9	クロージング	成約、仮予約、未決定への意思の確認と迷いのサインの見極め方を理解する
10	アフターフォロー	電話、メール、手紙　それぞれの手段と内容について理解する
11	成約手続き 申込書、規約説明、ご予約金のお預かり	申込書、規約説明、ご予約金のお預かりについて
12	新規接客の総まとめ	新規接客の流れとポイントの再確認し実践する チームワークの大切さを学ぶ
13		
14	半期のまとめ	半期のまとめを行う
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダル撮影演習Ａ		
必修選択	選択	（学則表記）	ブライダル撮影演習Ａ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	JWSA WEDDHING PHOTO		出版社	一般社団法人日本ウエディング スタイリスト協会	

科目の基礎情報②	
授業のねらい	一眼レフカメラ撮影において、カメラの構造や操作技能の理解を深める。 状況に応じたカメラの設定や、自身のイメージした撮影ができるようになる。
到達目標	一眼レフカメラの操作が一人でできる。 その場の状況、撮りたいイメージに合わせて、カメラの設定を変えられる。 光を理解して、撮影ができるようになる。 基本的なスタジオライティングを自身で組み、撮影ができる。 婚礼現場における適切な言葉遣いやお客様とのコミュニケーションをとることが出来るようになる。
評価基準	試験（検定）・実践・作品：80%　　授業への取り組み姿勢：20%
認定条件	出席が総時間数の３分の2以上である者。成績評価が２以上の者
関連資格	JWSA認定　ウエディングフォトスタイリスト検定
関連科目	写真・動画編集A・B　／広報スキルA・B
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。
担当教員	安原　悟司、他1名　　実務経験：○
実務内容	婚礼撮影（型物、ロケーション撮影、当日スナップ撮影等）、一般撮影（家族写真、七五三、成人式前撮り等）経験11年

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	オリエンテーション	授業の流れ、前期到達目標、接客業であることの認識と、その上での注意点を理解する。
	婚礼写真の必要性	婚礼写真の歴史と、写真の必要性を考える。
2	型物写真演習	型物撮影について理解する。
	型物撮影実践	型物撮影を実践する。
3	スタジオフォト演習	スタジオにてライティングによる見え方の違いについて学ぶ。
	スタジオフォト実践	スタジオ撮影を実践してみる。
4	撮影演習	スタジオライティングの知識を応用し、自然光での撮影に置き換えて考える。
	撮影実践	校内にて撮影を実践する。
5	ロケーションフォトの流れ	ロケーション撮影につて理解する。
	ロケーションフォト撮影演習	指導者によるロケーション撮影を見て、撮影から納品までの過程を知る。
6	ロケーションフォト撮影実践①	２グループに分かれて互いにテーマを決め、交互に撮影をする（校内）
	ロケーションフォト撮影実践②	
7	検定対策①	筆記テスト及び作品づくりへ向けた対策・撮影を行う。
	検定対策②	筆記テスト及び作品づくりへ向けた対策・撮影を行う。
8	前期振り返り	今までの授業の振り返りを行う。
	テスト（検定）	テスト実施
9	当日スナップ撮影の流れ	挙式当日の流れや、撮影時のポイントについて
	当日スナップ撮影演習	挙式を設定して指導者による撮影を見る。
10	当日スナップ撮影実践①	２グループに分かれて互いにテーマを決め、交互に撮影をする（校内チャペル）
	当日スナップ撮影実践②	
11	当日記録動画撮影の流れ	動画撮影について理解する。
	当日記録動画撮影演習	挙式を設定して指導者による撮影を見る。
12	当日記録動画撮影実践①	２グループに分かれて互いにテーマを決め、交互に撮影をする（校内チャペル）
	当日記録動画撮影実践②	
13	当日記録動画撮影実践③	
	当日記録動画撮影実践④	
14	作品作り①	自分なりにテーマを決め自由に撮影をする。編集、現像まで一人で行う。
	作品作り②	
15	プレゼン実践	作品作りから作品紹介につなげたプレゼンを実践する
	総まとめ	授業の振り返り。

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	ブライダル撮影演習B		
必修選択	選択	（学則表記）	ブライダル撮影演習B		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	JWSA WEDDHING PHOTO		出版社	一般社団法人日本ウエディング スタイリスト協会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	一眼レフカメラ撮影において、カメラの構造や操作技能の理解を深める。 状況に応じたカメラの設定や、自身のイメージした撮影ができるようになる。		
到達目標	一眼レフカメラの操作が一人でできる。 その場の状況、撮りたいイメージに合わせて、カメラの設定を変えられる。 光を理解して、撮影ができるようになる。 基本的なスタジオライティングを自身で組み、撮影ができる。 婚礼現場における適切な言葉遣いやお客様とのコミュニケーションをとることが出来るようになる。		
評価基準	試験（検定）・実践・作品：80%　　回収課題等：20%		
認定条件	出席が総時間数の３分の2以上である者。成績評価が２以上の者		
関連資格	JWSA認定　ウエディングフォトスタイリスト検定		
関連科目	写真・動画編集A・B　／広報スキルA・B		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	安原　悟司、他1名	実務経験	○
実務内容	婚礼撮影（型物、ロケーション撮影、当日スナップ撮影等）、一般撮影（家族写真、七五三、成人式前撮り等）経験11年		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	ウェディングフォト企画①	校内行事に向けたフォトフェアの企画をする
2	ウェディングフォト企画②	校内行事に向けたフォトフェアの計画・準備を行う
3	ウェディングフォト撮影実践①	フォト撮影実践に向けた準備や企画を想像する
4	ウェディングフォト撮影実践②	「ロケーション撮影」「会場撮影」を通して実際のお客様を想定した撮影とサービスをする
5	ウェディングフォト撮影実践③	
6	ウェディングフォト編集演習	ウェディングフォトの編集、加工を行う
	ウェディングフォト編集実践①	ウェディングフォトの編集を行いながら、自己の作品を創り出す
7	ウェディングフォト編集実践②	ウェディングフォトの編集を行いながら、自己の作品を創り出す
	プレゼンテーション	撮影したフォト作品のプレゼンを行う
8	ドローン座学① （基礎）	産業界におけるドローン活用・事例について
		ドローン操作方法、飛行前・飛行後の確認、その他注意すべき点を理解する 航空法・小型無人機等飛行禁止法を主とした法知識を理解する
9	ドローン実践①	飛行訓練（基礎①）機体セットアップ及び安全確認と基本操作（上昇下降・離着陸）
		②飛行訓練（基礎②）　ホバリング・前後左右の動き・回転の動き
		③飛行訓練（基礎③）　決められた位置への離着陸（前後）
		④飛行訓練（基礎④）　決められた位置への離着陸（左右）
10	ドローン実践②	①飛行訓練（基礎⑤）　決められた経路の飛行（四角形）
		②飛行訓練（基礎⑥）　機体セットアップ及び安全確認と前回までの復習飛行
		③飛行訓練（応用①）　ノーズインサークル
		③飛行訓練（応用②）　８の字飛行
11	ドローン実践③	①カメラワーク、画角について
		②飛行訓練（応用③）参考本88ページ（写真添付）
		③飛行訓練（応用④）参考本92ページ（写真添付）
		④飛行実技試験（八の字、ノーズインサークル、88ページ、92ページ）
12	ドローン座学② 集中講義	①飛行訓練を経験して、ブライダル業界において「どういった場面でドローンを活用できるか」をグループで考える。
		②座学試験
13	ドローン座学③ （応用）	①「どういった場面でドローンを活用できるか」をグループ発表
		②試験返却、解説
14	フォトフェア	1年半の集大成としてのフォトフェアの実施
15	テスト	テスト実施
	総まとめ	授業の振り返り

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	写真・動画編集A		
必修選択	選択	（学則表記）	写真・動画編集A		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	JWSA WEDDHING PHOTO 今すぐ使えるかんたん Lightroom RAW現像入門[Lightroom Classic CC/Lightroom CC対応版] (今すぐ使えるかんたんシリーズ)		出版社	一般社団法人日本ウエディング スタイリスト協会 技術評論社	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	ウェディングにおける各シーンの撮影手順、編集技術を理解し、商品（作品）としての編集、完成を目指す。		
到達目標	ウェディングフォト（前撮り）の現像・編集ができる。 ウェディングフォトのアルバム構成ができる。		
評価基準	試験・実践・作品：60%　　授業への取り組み姿勢：40%		
認定条件	出席が総時間数の３分の2以上である者。成績評価が２以上の者		
関連資格			
関連科目	ブライダル撮影演習A・B　／　広報スキルA・B		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	安原　悟司、他1名	実務経験	○
実務内容	婚礼撮影（型物、ロケーション撮影、当日スナップ撮影等）、一般撮影（家族写真、七五三、成人式前撮り等）経験11年		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	イントロダクション	授業の流れ、到達目標、ウェディングフォトの現像・編集作業の流れについて
	編集基礎知識	写真編集に必要なLightroomについての基本を知る
2	基本補正テクニック	Lightroomの基本補正テクニックを学ぶ
3	型物撮影編集①	実際に撮影したデータ（1コマ目の撮影演習で）を使用して現像をする。
	型物撮影編集②	
4	スタジオ撮影編集①	実際に撮影したデータ（1コマ目の撮影演習で）を使用して現像をする。
	スタジオ撮影編集②	
5	ロケーション撮影・企画	2人1組のグループに分かれ、接客側、お客様側になり撮影の企画を考える。
	ロケーション撮影実践	上記でヒヤリングしたことを元に撮影を実践する。
6	ロケーション撮影編集	実際に撮影したデータを現像し、納品用データを作成する。
	ロケーション撮影プレゼン	作成したデータを見せながら生徒自身でプレゼンテーションをする。
7	当日スナップ撮影・企画	2人1組のグループに分かれ、接客側、お客様側になり撮影の企画を考える。
	当日スナップ撮影実践	上記でヒヤリングしたことを元に撮影を実践する。
8	データ作成	実際に撮影したデータを現像し、納品用データを作成する。
	プレゼン	納品データの確認。アルバムに使用する画像を選定する。
9	スナップの撮影①	アルバムを想定したスナップ撮影の企画・撮影準備について
	スナップの撮影②	スナップ撮影実践　＜物撮り＞
10	スナップの撮影③	スナップ撮影実践　＜挙式シーンまたは披露宴シーン＞
	スナップの撮影④	
11	スナップ写真の現像・編集①	編集すべき画像の選択と編集箇所の選定
	スナップ写真の現像・編集②	画像の編集を実践
12	スナップ写真の現像・編集③	画像の編集を実践し、アルバムに使用する画像を選定する
	スナップ写真の現像・編集④	画像の編集を実践
13	アルバムページの構成①	編集した画像で、アルバムページを構成する
	アルバムページの構成②	
14	プレゼン実践①	実際に撮影・編集したデータを現像し、プレゼン資料の作成・準備をする。
	プレゼン実践②	個人・グループでのプレゼンを通して、作品紹介をする
15	総まとめ	授業の振り返り
	テスト	テスト実施

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	写真・動画編集B		
必修選択	選択	（学則表記）	写真・動画編集B		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	JWSA WEDDHING PHOTO		出版社	一般社団法人日本ウエディング スタイリスト協会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	ウェディングにおける各シーンの撮影手順、編集技術を理解し、商品（作品）としての編集、完成を目指す。		
到達目標	ウェディング動画（記録）の編集ができる。 ウェディングの記録動画を作ることができる。		
評価基準	試験・実践・作品：60%　　授業への取り組み姿勢：40%		
認定条件	出席が総時間数の３分の2以上である者。成績評価が２以上の者		
関連資格			
関連科目	ブライダル撮影演習A・B　／　広報スキルA・B		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	安原　悟司、他1名	実務経験	○
実務内容	婚礼撮影（型物、ロケーション撮影、当日スナップ撮影等）、一般撮影（家族写真、七五三、成人式前撮り等）経験11年		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	イントロダクション	授業の流れ、到達目標、前期授業の振り返りとウェディングの動画商品について
	動画撮影についての知識	一眼レフでの動画撮影方法、ポイント、注意点について
2	動画編集基礎①	撮影～納品までの流れを知る。 Premiereの使い方について理解する。
3	動画撮影基礎	一眼振レフカメラを使用して撮影する。
	動画編集基礎②	上記で撮影した素材を使用して編集を行う。
4	挙式記録動画編集①	Premiereでの挙式記録動画の編集方法を知る。
	挙式記録動画編集②	指導者による動画編集を見て、実際の編集方法を学ぶ。
5	挙式記録動画編集③	挙式シーンの記録動画を編集する。
	挙式記録動画編集④	
6	挙式記録動画編集⑤	
	挙式記録動画編集⑥	
7	ダイジェスト動画の知識＜Story＞	ダイジェスト動画の撮影方法、ポイント、注意点について
	ダイジェスト動画＜Story＞の企画	ダイジェスト動画の企画、香盤表を作成する
8	ダイジェスト動画の撮影①	ダイジェスト動画の撮影を実践する
	ダイジェスト動画の撮影②	
9	ダイジェスト動画の撮影③	
	ダイジェスト動画の撮影④	
10	ダイジェスト動画編集①	ダイジェスト動画編集を実践する
	ダイジェスト動画編集②	
11	ダイジェスト動画編集③	
	ダイジェスト動画編集④	
12	ダイジェスト動画の投影確認①	ダイジェスト動画をスクリーンにて投影確認
	ダイジェスト動画の投影確認②	
13	ダイジェスト動画のプレス①	DVDのプレス作業を実践する
	ダイジェスト動画のプレス②	
14	DVDジャケットのデザイン作成	DVDジャケットを作成・プリントする
	DVDジャケットのデザイン作成	
15	ダイジェスト動画のコンテスト	ダイジェスト動画の学内コンテストを行い、表彰をする
	総まとめ	授業の振り返り・小テスト

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	広報スキルA		
必修選択	選択	（学則表記）	広報スキルA		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	JWSA　WEDDHING　PHOTO		出版社	一般社団法人日本ウエディング スタイリスト協会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	＊カメラマンとしての広報へのアプローチ・計画実行やアプローチのテクニックを身につける ＊ブライダル業界内外関わらず、広報の基礎知識の応用ができる		
到達目標	＊カメラマンとして広報の基礎知識を身につけ、広報計画を立て実行することができる。 ＊会社における広報の効果を理解し、広報計画を立て自分で遂行することができるようになる。 ＊人に響くライティングの書き方や商品アピールができるようになる。		
評価基準	試験：４０％　課題提出：４０％　　授業態度：20％		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格			
関連科目	ブライダル映像知識、撮影基礎演習、マーケティング		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	遠藤　樹	実務経験	
実務内容			

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	イントロダクション	広報とは、広報の役割と求められる能力、心構え、広報の変遷
2	広報の基本①	対象別・広報の目的・ゴール、社内広報と社外広報、ブランディングの基本
3	広報の基本②	広報戦略の基本、ペルソナ分析、PRストーリーの重要性
4	情報収集の基本	情報収集の目的明確化、参考情報を検索する、テーマに沿った情報収集実践
5	デザインの基本①	レイアウトの基本、注意点、テーマに沿ったレイアウト実践
6	デザインの基本②	配色の基本と役割・ポイント、テーマに沿った配色デザイン実践
7	デザインの基本③	デザインの基本まとめ、素材を活かしたデザイン作成＆発表
8	ライティングの基本	構成力・文法力・文章力（目的を果たす文章とは）、校閲・校正、キーワード(SEO対策含)
9	ライティングの実践①	ライティングテーマを設けての実践・発表、評価
10	ライティングの実践②	ライティングテーマを設けての実践・発表、評価
11	危機管理能力	メディア活動と法規(知的財産権、個人情報保護法、不正アクセス禁止法など)、ポートフォリオについて
12	前期末テスト	①筆記試験　②広報戦略に沿ったSNS画像の作成
13	SNSの種類と特徴	SNSの種類と特徴、ユーザー層分析、それぞれの特徴に合った使い方
14	SNSを使用した広報活動	Instagram、Twitter、Line@、Facebook、Tiktok、Youtube等を使用し、実際の好事例を分析
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名	広報スキルB		
必修選択	選択	（学則表記）	広報スキルB		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	1	30
使用教材	JWSA　WEDDHING　PHOTO		出版社	一般社団法人日本ウエディング スタイリスト協会	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	＊カメラマンとしての広報へのアプローチ・計画実行やアプローチのテクニックを身につける ＊ブライダル業界内外関わらず、広報の基礎知識の応用ができる		
到達目標	＊カメラマンとして広報の基礎知識を身につけ、広報計画を立て実行することができる。 ＊会社における広報の効果を理解し、広報計画を立て自分で遂行することができるようになる。 ＊人に響くライティングの書き方や商品アピールができるようになる。		
評価基準	試験：４０％　課題提出：４０％　　授業態度：20%		
認定条件	・出席が総時間数の３分の２以上ある者 ・成績評価が２以上の者		
関連資格			
関連科目	映像WEB、撮影基礎演習、マーケティング		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	遠藤　樹	実務経験	
実務内容			

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開		
回数	単元	内容
1	SNS広告	SNS広告の特徴、出稿、リスティング広告とSNS広告の例
2	広報スキル実践・コンセプト立案	前期で習ったことを軸に、フォト婚カップルを実際に募集する広報活動とSNS運用を数日実際に実践する 目的・概要説明・コンセプト設定・チーム分け・情報収集
3	広報スキル実践・導入①	前期で習ったことを軸に、フォト婚カップルを実際に募集する広報活動とSNS運用を数日実際に実践する 目的・概要説明・コンセプト設定・チーム分け・情報収集
4	広報スキル実践・導入②	前期で習ったことを軸に、フォト婚カップルを実際に募集する広報活動とSNS運用を数日実際に実践する 目的・概要説明・コンセプト設定・チーム分け・情報収集
5	広報スキル実践・SNS運用①	実際に役割に分かれSNS運用をする
6	広報スキル実践・SNS運用②	実際に役割に分かれSNS運用をする
7	広報スキル実践・SNS運用③	実際に役割に分かれSNS運用をする
8	広報スキル実践・SNS運用④	実際に役割に分かれSNS運用をする
9	広報スキル実践・SNS運用⑤	実際に役割に分かれSNS運用をする
10	広報スキル実践・フォトフェア①	フォトフェア行事企画立案・役割担当決め
11	広報スキル実践・フォトフェア②	フォトフェア行事・担当セクションを進める
12	広報スキル実践・フォトフェア③	フォトフェア行事・担当セクションを進める
13	広報スキル実践・フォトフェア④	フォトフェア行事実践
14	広報スキル実践・フォトフェア振り返り テスト	フォトフェア行事・振り返り 後期のテストの実施
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	実習	科目名	インターンシップⅡ		
必修選択	選択	（学則表記）	インターンシップⅡ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	2	60
使用教材	なし		出版社	なし	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	ブライダルスタッフとして必要な社会人基礎力を身に付ける		
到達目標	社会人として必要な基礎スキルが身に付いている 相手の立場に立った物の考え方ができる 社会へ出てから必要な言葉遣いや接客マナーを実践できる		
評価基準	企業側評価75点（評価表にて採点）、学校評価25点（レポート）		
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者		
関連資格	なし		
関連科目			
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	間野目厚子	実務経験	○
実務内容	仙台勝山館にてブライダルサロンマネージャーとして15年勤務経験あり		

シラバス

科目の基礎情報①					
授業形態	実習	科目名	インターンシップⅢ		
必修選択	選択	（学則表記）	インターンシップⅢ		
開講				単位数	時間数
年次	2年	学科	ウェディングプランナー科	2	60
使用教材	なし		出版社	なし	

科目の基礎情報②			
授業のねらい	ブライダルスタッフとして必要な社会人基礎力を身に付ける		
到達目標	社会人として必要な基礎スキルが身に付いている 相手の立場に立った物の考え方ができる 社会へ出てから必要な言葉遣いや接客マナーを実践できる		
評価基準	企業側評価75点（評価表にて採点）、学校評価25点（レポート）		
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者		
関連資格	なし		
関連科目			
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する		
担当教員	間野目厚子	実務経験	○
実務内容	仙台勝山館にてブライダルサロンマネージャーとして15年勤務経験あり		